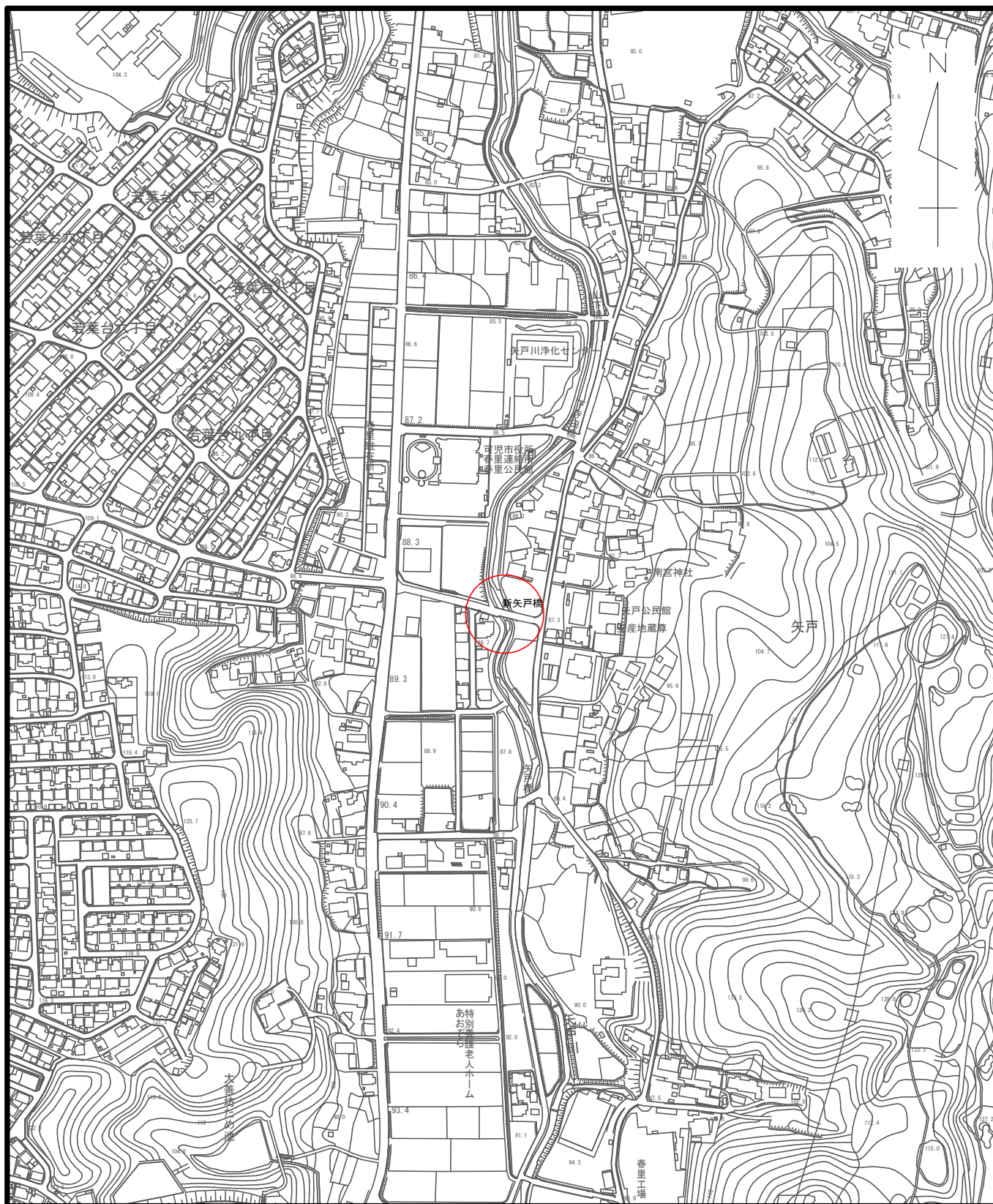


事業年度	平成 30 年度
事業種別	補助
工事番号	橋長工-2

可児市建設部土木課

位置図

○ : 施工箇所



件 名	平成 30 年度 新矢戸橋補修工事		
施工場所	可児市 矢戸 地内		
金 額	円	内消費税相当額	円
理 由			
平成 24 年度に策定した橋梁長寿命化修繕計画に基づき、経年劣化や排水上の問題がある新矢戸橋について、補修工事を行いたい。			
概 要			
新矢戸橋（橋長 L=15.7m） 塗装塗替え工 A=140m² 断面修復工 N=1 式 杓座モルタル補修工 N=1 式 伸縮装置補修工 N=1 式 防護柵取替え工 L=31m 水切り設置工 L=31m ひびわれ補修工 N=1 式 構造物取り壊し工 N=1 式 仮設工 N=1 式			
特 記 仕 様 書			
1. 一般事項 (1) 受注者は、工事請負契約書、可児市建設工事共通仕様書及び特記仕様書に基づき施工するものとする。なお、特記仕様書は共通仕様書に優先する。 (2) 受注者は、本工事が「可児市工事品質証明実施要領」の対象となる場合、要領に基づき品質の証明を実施しなければならない。 (3) 受注者は、受注時、変更時、完成時の各時点において工事請負代金額が500 万円以上の工事について、工事实績情報システム（コリンズ）に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事实績情報として「登録のための確認のお願い」を提出し監督員の確認を受けた後に、受注時は契約後、土曜日、日曜日、祝日等を除き10 日以内に、登録内容の変更時は変更があった日から、土曜日、日曜日、祝日等を除き10 日以内に、完了時は完成後、土曜日、日曜日、祝日等を除き10 日以内に、訂正時は適宜登録機関に登録申請をしなければならない。変更登録時は、工期、技術者に変更が生じた場合に行うものとし、工事請負代金のみの変更の場合は、原則として登録を必要としない。ただし、工事請負代金500万円未満に変更する場合には変更時登録を行うものとする。なお、変更時と完成時の間が10日間に満たない場合は、変更時の提示を省略できる。 (4) 提出・提示書類は別添「可児市建設工事における取扱い書類一覧表」に基づき実施するものとする。また、工事打合簿（指示、協議、承諾は除く）、材料確認簿、夜間・休日作業届けの書類を提出する場合は、所定の様式に基づき、電子メールにて提出するものとし、書面には署名または押印する必要はないものとする。これらに定めのない事項については、監督員と協議する。			

- (5) 本工事において以下に示す建設機械を使用する場合は、「特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律（平成 17 年法律第 51 条）」に基づく技術基準に適合する機械、または、「排出ガス対策型建設機械指定要領（平成 3 年 10 月 8 日付建設省経機発第 249 号、最終改定平成 22 年 3 月 18 日付け国総施第 291 号）」、「排出ガス対策型建設機械の普及促進に関する規定（平成 18 年 3 月 17 日付け国土交通省告示第 348 号）」もしくは「第 3 次排出ガス対策型建設機械指定要領（平成 18 年 3 月 17 日付け国総施第 215 号）」に基づき指定された排出ガス対策型建設機械（以下「排出ガス対策型建設機械等」という。）を使用しなければならない。

排出ガス対策型建設機械等を使用できないことを監督員が認めた場合は、平成 7 年度建設技術評価制度公募課題「建設機械の排出ガス浄化装置の開発」、またはこれと同等の開発目標で実施された民間開発技術の技術審査・証明事業もしくは、建設技術審査証明事業により評価された排出ガス浄化装置を装着した建設機械を使用することができるが、これにより難しい場合は、監督員と協議するものとする。

排出ガス対策型建設機械あるいは排出ガス浄化装置を装着した建設機械を使用する場合、現場代理人は施工現場において使用する建設機械の写真撮影を行い、監督員に提出するものとする。

機 種	備 考
一般工事用建設機械 ・バックホウ ・トラクタシャベル（車輪式） ・ブルドーザ ・発動発電機（可搬式） ・空気圧縮機（可搬式） ・油圧ユニット （以下に示す基礎工事用機械のうちベースマシンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの： 油圧ハンマ、パイプロハンマ、油圧式鋼管圧入・引抜機、油圧式杭圧入引抜機、アースオーガ、オールケーシング掘削機、リバーサーキュレーションドリル、アースドリル、地下連続壁施工機、全回転型オールケーシング掘削機） ・ローラ類 （ロードローラ、タイヤローラ、振動ローラ） ・ホイールクレーン	ディーゼルエンジン（エンジン出力 7.5kw 以上 260kw 以下）を搭載した建設機械に限る。
・オフロード法の基準適合表示が付されているもの又は特定特殊自動車確認証の交付を受けているもの ・排出ガス対策型建設機械として指定を受けたもの	

2. 産業廃棄物の適正処理について

- (1) 受注者は、産業廃棄物が搬出される工事にあたっては、監督員の指示に従い、産業廃棄物関連書類の提出及び確認並びに処理施設の現地確認並びに建設廃棄物処理状況の管理を行い、産業廃棄物が最終処分に至るまで適正に処理されていることを確認しなければならない。
- (2) 建設発生土については、工事間流用とし、流用先は監督員が指示する。都合により工事間流用ができなくなった場合は、別途協議する。ただし、建設発生土が 100m³ 未満の場合はこの限りではない。また請負者の都合により処分場を変更する時は監督員に報告するものとする。

3. 使用材料

(1) ~~アスファルト再生合材について~~

~~本工事で使用するアスファルト再生合材には「ささゆりクリンパーク溶融スラグ」を混入するものとし、使用にあたっては、「溶融スラグの土木資材への利用に関するガイドライン（可児市）」によること。~~

(2) ~~コンクリート二次製品について~~

~~本工事に使用するコンクリート二次製品については、ささゆりクリンパーク溶融スラグ混入資材を使用するものとし、施工前に溶出試験結果等の品質を証明する書類を提出し、監督員の許可を得ること。~~

(3) 生コンクリートについて

本工事に使用する生コンクリート（均しコンクリートを除く）については、水セメント比 60%以下とし、品質を証明する書類を提出して、事前に監督員の許可を得ること。

4. 工事施工について

(1) 契約書 18 条第 1 項第 1 号から 5 号に係る設計図書の照査を行い、監督員の確認を受けて施工を行うこと。

(2) 受注者は、工事着手に先立ち、現場付近の地元住民等に対する周知、説明、説得等を行い、トラブルの生じないように努めること。

(3) 工事による既設構造物の破損については、未然に防止するよう予め十分調査をし、また、支障を及ぼさないよう相当の防護工を施工しなければならない。なお、誤って損傷を与えた場合は、受注者の責任において復旧しなければならない。調査に際しては、記録保存の必要を認めた場合は写真撮影、測量等を行わなければならない。

(4) 工事着手前に、可児市基準点（世界測地系）を用い、境界（座標）を確認すること。また、特に指示しない限り、構造物を官民境界とするため、官民境界と構造物の位置を示した図面等にて施工した構造物が民地を侵していないことを報告すること。

(5) 施工区間と現道との取付については、交通の支障とならないよう充分留意すること。

(6) 必要に応じ交通誘導警備員を配置し、安全を期さなければならない。また、夜間の安全確保についても十分な対策を施すこと。

5. 工事保険について

本工事において、発注者、受注者及び全下請人を被保険者として、工事着手から工事目的物の引渡しまでの期間について、賠償責任保険（保険対象：第三者に与えた損害）及び工事保険（保険対象：工事目的物、工事材料及び仮設物等）に加入するものとする。

6. ワンデーレスポンスの取組について

(1) この工事は、ワンデーレスポンス実施対象工事です。

「ワンデーレスポンス」とは受注者からの質問、協議、報告、承諾願、立会願等への回答は、基本的に「その日のうち」に回答するよう対応することです。ただし、即日回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを受注者と協議のうえ、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうち」にすることとする。

(2) 実施にあたっては、可児市工事監督におけるワンデーレスポンス実施要領に基づき実施する。

(3) 受注者は工事施工中において、問題が発生した場合や計画工程と実施行程を比較照査し、差異が生じた場合は速やかに監督員へ報告すること。

(4) 受注者は、施工計画書に基づいて適正な計画工程を作成し、工事の先々を予見しながら、施工するものとする。

7. 電子納品について

「岐阜県電子納品要領」等に基づき、電子納品を行うこと。なお、電子納品の内容については、監督員と事前に協議し、決定すること。

8. 暴力団等による不当介入における通報義務について

- (1) 受注者は、契約の履行に当たって、暴力団又は暴力団員等から、事実関係及び社会通念等に照らして合理的な理由が認められない不当若しくは違法な要求又は契約の適正な履行を妨げる妨害を受けたときは、警察へ通報するとともに、可児市が行う契約からの暴力団排除に関する措置要綱（平成22年可児市訓令甲第47号）に定める様式第9号により可児市に報告しなければならない。なお、通報・報告がない場合は、可児市建設工事請負契約に係る指名停止措置要領に基づき、指名停止等の措置を行うことがある。
- (2) 受注者は、暴力団又は暴力団員等による不当介入を受けたことにより、履行期間内に工事等を完了することができないときは、発注者に履行期間の延長変更を請求することができる。

9. 現場代理人の兼務について

現場代理人は、工事請負契約約款第10条第2項の規定により、契約工期内の現場常駐が義務付けられているが、契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間や、工事の全部の施工を一時中止している期間については、監督員との連絡体制を確保した上で、常駐義務を緩和するものとする。

また、以下の条件を全て満たす場合に、他工事の現場代理人又は専任でない主任技術者を兼務することができる。

1. 他工事は、可児市発注の建設工事で、工事現場が市内であること。
2. 他工事においても、本工事と同様に現場代理人の兼務を認めていること。
3. 兼務を行う工事の総数が、本工事を含めて3件までであること。
4. 兼務を行う工事の請負代金額の合計が2,500万円未満であること。
5. 発注者又は監督員が求めた場合には、工事現場に速やかに向かう等の対応ができること。

なお、工事現場における運営、取締り及び権限の行使に支障がある場合、及び、発注者との連絡体制が確保されていないと監督員が認めた場合は、兼務を取り消すものとする。現場代理人が兼務となった場合は、本工事の監督員及び他工事の監督員の双方に、現場代理人兼務届を提出しなければならない。

10. 主任技術者又は監理技術者の専任を要しない期間について

請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材搬入、仮設工事等が開始されるまでの期間）については主任技術者または監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、現場施工に着手する日については、請負契約締結後、監督職員と打ち合わせにおいて定める。

また、工事完成後、検査が終了し（発注者の都合により検査が遅延した場合は除く。）事務手続き、後片付け等のみが残っている期間については、主任技術者または監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、検査が終了した日は発注者が工事の完成を確認した旨、受注者に通知した日とする。

11. その他

- (1) 事前の塗膜調査により、基準値を超えるPCB及び鉛、六価クロムが確認された為、剥離（ケレン）片を特定有害物質として取扱う必要がある。施工時には外部に飛散のないよう十分注意すること。
- (2) 塗替塗装工における素地調整は循環式ブラスト工法を使用するものとし、素地調整の品質管理として、①除錆度、②表面粗さ、③表面洗浄度等を確認する、ものとする。
- (3) 塗替塗装時、橋梁に損傷等の異常を発見した場合際は、直ぐに監督員へ報告すること。
- (4) 鉛中毒予防規則等を順守して装備や作業環境を整えること。

特記仕様書 (条件明示)

工事名 平成30年度 新矢戸橋補修工事

下記項目、事項のうちレ印該当欄は、工事施工にあたって制約等をうけることになるので明示する。

なお、明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、市と協議し適切な処置を講ずるものとする。

施工条件

明示項目	明示事項	制約条件等
工 程	☐ 1. 関連する別途発注工事あり	☐ A. 工種 () ☐ B. 期間 (~)
	☐ 2. 他機関協議による工程条件あり	☐ A. 工種 () ☐ B. 期間 (~)
	☐ 3. 他機関との協議状況	☐ A. 協議済機関及び内容 () ☐ B. 未協議機関及び内容 ()
	☒ 4. 占用許可状況 ()	☐ A. 許可済 ☒ B. 申請中
	☐ 5. 建築確認	☐ A. 許可済 ☐ B. 申請中
	☒ 6. 河川区域、保全区域内作業あり	☐ A. 許可済 ☒ B. 申請中
	☐ 7. 文化財協議 (教育文化財課)	☐ A. 協議済内容 () ☐ B. 未協議内容 ()
	☐ 8. その他	☐ A. その他 ()
用 地	☐ 1. 用地補償物件撤去まで着工制限あり	☐ A. 区間 (N.C. ~ N.O.) ☐ B. 着工見込時期 () ☐ C. 内容 ()
	☐ 2. 工事用地の未買収	☐ A. 場所 () ☐ B. 処理の見込み時期 () ☐ C. 未買収地への立ち入り可否 ()
	☐ 3. 仮設ヤードの有無	☐ A. 官有地 ☐ B. 民有地 ☐ C. その他 () ☐ D. 別途協議
	☐ 4. その他	☐ A. その他 ()
公 害 対 策	☐ 1. 施工方法の制限あり	☐ A. 騒音 () ☐ B. 振動 () ☐ C. 水質 () ☐ D. その他 ()
	☐ 2. 事業損失防止に関する調査あり	☐ A. 調査の項目 ()
	☐ 3. 環境影響調査あり	☐ A. 生物・植物調査あり
	☐ 4. その他	☐ A. アスベスト含有材あり ☐ B. フロン回収あり ☐ C. その他 ()
安 全 対 策	☒ 1. 交通規制あり	☐ A. 全面通行止め () ☒ B. 片側通行止め ☐ C. 時間制限あり ()
	☒ 2. 通学路あり	☐ A. 迂回路あり ☐ B. 仮設歩道必要
	☒ 2. 交通整理員	☒ A. 工種 (伸縮装置取替工、防護柵取替工) 配置人員 2 人/日 ☐ B. 区間 () 配置人員 人/日 ☐ C. 区間 (N.C. ~) 配置人員 人/日 ☒ D. 交替要員あり
	☐ 3. 鉄道等の近接作業制限あり	☐ A. 工法制限あり () ☐ B. 作業時間制限あり ()
	☐ 4. バス路線 (運行者との協議)	☐ A. 協議済内容 () ☐ B. 未協議内容 ()
	☐ 5. その他	☐ A. その他 ()
工 事 用 道 路	☐ 1. 一般道路 (搬入路) の使用制限	☐ A. 搬入経路指定あり ☐ B. 時間帯制限あり
	☐ 2. 仮設道路の設置条件あり	☐ A. 一般交通供用あり ☐ B. 安全施設必要 () ☐ C. 路面工 () ☐ D. 工事完了後存続又は撤去 () ☐ E. 構造 () ☐ F. 用地 (借地) ☐ G. 用地 (公用地) ☐ H. 用地 (その他)
	☐ 3. その他	☐ A. その他 ()
指 定 仮 設 備	☐ 1. 仮設物の指定又は一部指定あり	☐ A. 工種 ()
	☐ 2. 仮設構造物の転用、兼用あり	☐ A. 工種 () ☐ B. 内容 ()
	☐ 3. その他	☐ A. その他 ()

明示項目	明示事項	制約条件等	
建設発生土 建設（産業）廃棄物 関係	☐ 1. 発生土砂等の有効利用、適正処理あり [場所が未確定]	☐ A. 運搬距離（ Km ） ☐ B. 投棄料計上あり ☐ C. 整地（押土、敷均、締固等）必要 ☐ D. 整地（押土）必要	
	☐ 2. 発生土砂等の有効利用、適正処理あり [自工事へ流用]	☐ A. 盛土、埋戻 ☐ B. スtockヤード利用あり（ ） ☐ C. 仮置場必要（ ） ☐ D. 運搬距離（ Km ） ☐ E. 仮置場の用地借上費計上あり	
	☐ 3. 発生土砂等の有効利用、適正処理あり [他工事へ流用、または処分地指定]	☐ A. 場所（ ） ☐ B. 盛土、埋戻 ☐ C. 整地（押土、敷き均し、転圧）あり ☐ D. スtockヤード利用あり（ ） ☐ E. 仮置場必要（ ） ☐ F. 運搬距離（ Km ） ☐ G. 仮置場の用地借上費計上あり ☐ H. 処分料計上あり	
	☐ 4. 発生土砂等の有効利用、適正処理あり [他工事からの流用]	☐ A. 他工事名（ ） ☐ B. 請負者運搬あり（運搬距離 ） ☐ C. 盛土、埋め戻し ☐ D. スtockヤード利用あり（ ） ☐ E. 仮置場必要（ ） ☐ F. 仮置場の用地借上費計上あり	
	☒ 5. 産業廃棄物の処理条件あり [特別管理産業廃棄物]	☒ A. 種類（ PCB, 鉛 ） ☒ B. 場所（ 塗膜 ） ☐ C. 中間処理施設までの運搬距離（ Km ） ☐ D. 処理費計上あり	
	☐ 6. 浄化槽、汲み取り便槽の取壊し処分あり	☐ A. 槽内洗浄必要 ☐ B. 可児市環境課と打合せの必要あり	
	☒ 7. 「可児市が発注する公共工事から発生する産業廃棄物適正処理について」に基づく提出・提示書類あり	☒ A. 産業廃棄物管理票（マニフェスト） ☐ B. 建設発生土処理地の関係図書 ☒ C. コブリス ☐	
	工 事 支 障 物 件	☐ 1. 占用支障物件あり（電気）	☐ A. 移設時期（H 年 月頃） ☐ B. 移設時期（別途協議）
		☐ 2. 占用支障物件あり（電話）	☐ A. 移設時期（H 年 月頃） ☐ B. 移設時期（別途協議）
		☐ 3. 占用支障物件あり（水道）	☐ A. 移設時期（H 年 月頃） ☐ B. 移設時期（別途協議）
		☐ 4. 占用支障物件あり（下水道）	☐ A. 移設時期（H 年 月頃） ☐ B. 移設時期（別途協議）
		☐ 5. 占用支障物件あり（ガス）	☐ A. 移設時期（H 年 月頃） ☐ B. 移設時期（別途協議）
		☐ 6. 占用支障物件あり（マンホール蓋、仕切り弁蓋等）	☐ A. 管理者による高さ調整（ ） ☐ B. 請負者による高さ調整（ ）
		☐ 7. 占用支障物件あり（その他）	☐ A. 移設時期（ ） ☐ B. 移設時期（別途協議）
☐ 8. その他		☐ A. その他（ ）	
排 水 工 関 係	☐ 1. 濁水、湧水処理条件あり	☐ A. 方法（ ）	
	☐ 2. その他	☐ A. その他（ ）	
再生材使用及び溶融スラグ	☐ 1. 再生材使用指定あり	☐ A. RC ☐ B. アスファルト再生合材（30%再生） ☐ C. アスファルト再生合材（100%再生） ☐ D. 溶融スラグ使用あり（ ） ☐ E. 再生材を使用できない場合別途協議	
	☐ 2. その他	☐ A. その他（ ）	
そ の 他	☐ 1. 現場発生材あり	☐ A. 品名（ ） ☐ B. 納入場所（ ）	
	☐ 2. 支給材あり	☐ A. 品名（ ） ☐ B. 引渡し場所（ ）	
	☐ 3. イメージアップあり	☐ A. 仮設費（ ） ☐ B. 安全費（ ） ☐ C. 営繕費（ ） ☐ D. 特別なイメージアップ（ ）	
	☐ 4. 「可児市工事品質証明実施要領」該当あり	☐ A. 品質証明員の配置あり	
	☐ 5. その他	☐ A. その他（ ）	

本工事費内訳書

平成30年度 新矢戸橋補修工事

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
本工事費	式	1			費目行	
塗装塗替え工	式	1			1号明細書	
断面修復工	式	1			2号明細書	
沓座モルタル補修工	式	1			3号明細書	
伸縮装置補修工	式	1			4号明細書	
防護柵取換え工	式	1			5号明細書	
水切り設置工	式	1			6号明細書	
ひび割れ補修工	式	1			7号明細書	
構造物撤去工	式	1			8号明細書	
仮設工	式	1			9号明細書	
付帯工	式	1			10号明細書	
交通規制工	式	1			11号明細書	
直接工事費						
安全費	式	1			1号内訳書	

本工事費内訳書

平成30年度 新矢戸橋補修工事

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
共通仮設費(積上分計)						
共通仮設費(率分)	式	1			2号内訳書	
共通仮設費計						
純工事費						
現場管理費	式	1			3号内訳書	
工事原価						
一般管理費等	式	1			4号内訳書	
工事価格						
消費税相当額	%					
設計価格						

1号内訳書

[illegible]

内訳書

2号内訳書

[illegible]

現場管理費

内訳書

3号内訳書

[illegible]

4号内訳書

量	单 价	
---	-----	--

[illegible]

1号明細書

[illegible]

2号明細書

断面修復工

[illegible]

3号明細書

[illegible]

4号明細書

[illegible]

5号明細書

[illegible]

6号明細書

[illegible]

7号明細書

[illegible]

8号明細書

[illegible]

9号明細書

[illegible]

10号明細書

[illegible]

11号明細書

交通規制工

[illegible]

1号代価表

1 m²当り

[illegible]

循環式エコクリーンブラスト工法
素地調整

代価表

2号代価表

1,000 m²当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
橋りょう世話役	人					
橋りょう塗装工	人					
橋りょう特殊工	人					
循環式ブラストマシン損料 2ノズルタイプ	台・日					
ダストコレクター損料 55kwルーツブロワー	台・日					
ブラストノズル・ブラストホース損料	台・日					
循環式ブラストマシン整備費 PCB対応	式	1				
コンプレッサー損料 18.5m ³ /min ドライタイプ	台・日					
ディーゼル発電機 125kVA	台・日					
研削材損料 スチールグリット（金属系研削材）	k g					
軽油 小型ローリー パトロール給油	L					
諸雑費	%				諸雑費	
計						
1 m ² 当り						

3号代価表

下塗り 構造物別無 制約無 夜間無 Rc-I・有機ジンクリッチ[®] イント(1層)・ス[®]レー

[illegible]

4号代価表

下塗り 構造物別無 制約無 夜間無 Rc-I・弱溶剤形変性[®]ポリ樹脂塗料(2層)・スプレー

1 m²当り

[illegible]

代価表

5号代価表

1 m2当り

塗替塗装

中塗り 構造物別無 制約無 夜間無 Rc-I・Rzc-I・弱溶剤形ふっ素樹脂塗料・スプレー 濃彩

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
橋梁塗装工 塗替塗装 昼間施工 中塗[材工共] 弱溶剤形ふっ素樹脂 スプレー 濃彩 170×1層 制約なし	m2	1				
計						
1 m2 当り						
代価表の当り数量：1当り代価表						
作業区分：中塗り						
構造物別の補正係数：無						
時間的制約の有無：無し						
夜間作業の有無：無し						
中塗り・上塗り塗装：Rc-I・Rzc-I・弱溶剤形ふっ素樹脂塗料・スプレー						
色彩：濃彩						
標準単価の補正方法：単価欄に対して補正計算を行う						
市場単価の日当り施工量補正有無：有(積算基準記載の標準値に対して市場単価の加算率・補正係数を乗ずる)						

塗替塗装

上塗り 構造物別無 制約無 夜間無 Rc-I・Rzc-I・弱溶剤形ふっ素樹脂塗料・スプレー 濃彩

代価表

6号代価表

1 m2当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
橋梁塗装工 塗替塗装 昼間施工 上塗[材工共] 弱溶剤形ふっ素樹脂 スプレー 濃彩 140×1層 制約なし	m2	1				
計						
1 m2 当り						
代価表の当り数量：1当り代価表						
作業区分：上塗り						
構造物別の補正係数：無						
時間的制約の有無：無し						
夜間作業の有無：無し						
中塗り・上塗り塗装：Rc-I・Rzc-I・弱溶剤形ふっ素樹脂塗料・スプレー						
色彩：濃彩						
標準単価の補正方法：単価欄に対して補正計算を行う						
市場単価の日当り施工量補正有無：有(積算基準記載の標準値に対して市場単価の加算率・補正係数を乗ずる)						

断面修復工(左官工法)
鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理有 延べ施工量0.002m3

代価表
7号代価表

1 橋当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
土木一般世話役	人					
特殊作業員	人					
普通作業員	人					
諸雑費	%				諸雑費	器具(電動ビック、サンダー等)、替え刃、電力等
計						
1 橋 当り						
鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理の有無 : 有 1橋当りの延べ施工量 : V=0.002m3						
資材計上区分 : 材料費+施工費 断面修復材 : 左官工法用(コテ塗り) ; ポリマーセメントモルタル						
断面修復材の単位 : 「m3」単位の断面材材料費						

8号代価表

沓座モルタル補修工
(型枠工含む)

0.100 m³当り[illegible]

9号代価表

1 m 当り

[illegible]

10号代価表

20 m 当り

[illegible]

【施P】 コンクリート削孔（電動ハンマドリル38mm）

代価表

11号代価表

1 孔当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘 要	備 考
K						
K1	ガソリン発電機（賃貸） 出力2kVA 低騒音型					
R						
R1	特殊作業員					
R2	普通作業員					
R3	土木一般世話役					
Z						
Z1	レギュラーガソリン スタント					
	（発動発電機）賃料長期割引の適用：長期割引あり ガソリン：レギュラーガソリン；スタント					

12号代価表

18 m²当り

[illegible]

13号代価表

30 m 当り

[illegible]

断面修復工(左官工法)
鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理無 延べ施工量0.009m3

代価表

14号代価表

1 橋 当 り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
土木一般世話役	人					
特殊作業員	人					
普通作業員	人					
左官工法用(コテ塗り) ポ リマーセメントモルタル	m3	0.010				
諸雑費	%				諸雑費	器具(電動ビ ック、サンダー等)、替え刃、電力等
計						
1 橋 当 り						
鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理の有無 : 無 1橋当りの延べ施工量 : V=0.009m3						
資材計上区分 : 材料費+施工費 断面修復材 : 左官工法用(コテ塗り) ; ポ リマーセメントモルタル						
断面修復材の単位 : 「m3」単位の断面材材料費						

代価表

ひび割れ補修工(低圧注入工法)
延べ施工量0.5m 注入材0.01kg シール材0.05kg 低圧注入器具2本

15号代価表

1 橋当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
土木一般世話役	人					
特殊作業員	人					
普通作業員	人					
注入材 エポキシ樹脂	k g					
シール材 エポキシ樹脂系	k g					
橋梁用ひび割れ補修材 BLインジェクター 補充可能型注入器具	本	2				
諸雑費	%				諸雑費	清掃、注入器具設置・撤去、シール材塗布・撤去、注入
計						
1 橋 当り						
1橋当りの延べ施工量：L=0.5m 資材計上区分：材料費+施工費						
注入材：接着剤；コンクリート打継用 1橋当りの注入材使用量：s4a=0.01 k g						
シール材：接着剤；コンクリート打継用 1橋当りのシール材使用量：s5a=0.05 k g						

15号代価表

延べ施工量0.5m 注入材0.01kg シール材0.05kg 低压注入器具2本

1 橋当り

[illegible]

ひび割れ補修工(充てん工法)
延べ施工量1.4m 材料使用量0.23

代価表

16号代価表

1 橋 当 り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
土木一般世話役	人					
特殊作業員	人					
普通作業員	人					
充填剤 エポキシ樹脂系	k g					
諸雑費	%				諸雑費	器具(サング-等)、替え刃、プライマー材料費、電力
計						
1 橋 当 り						
1橋当りの延べ施工量 : L=1.4m 資材計上区分 : 材料費+施工費						
充てん材 : 接着剤 ; コンクリート打継用 1橋当りの材料使用量 : S4=0.23 k g						

17号代価表

鋼製高欄(防護柵)撤去工
L≤100m

30 m 当り

[illegible]

コンクリート処分工
無筋

代価表

18号代価表

1 m³当り

[illegible]

19号代価表

1 m²当り

[illegible]

20号代価表

1 m²当り

[illegible]

21号代価表

1 m²当り

[illegible]

橋名板補修工

1 式当り

[illegible]

23号代価表

1 m²当り

[illegible]

交通誘導警備員A
昼間勤務(8時~17時)

代価表

24号代価表

1 人当り

[illegible]

交通誘導警備員B
昼間勤務(8時~17時)

代価表

25号代価表

1 人当り

[illegible]

環境対策費

代価表

26号代価表

1 式 当 り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
鉛対応集塵機 ダスミックⅧ 65m3/min 相当品	台	1				
エアーシャワー SS-AS-2型相当品	台	1				
エアーシャワー用1次フィルター	台	1				
エアーシャワー用HEPAフィルター	台	1				
セキュリティールーム ラクダセキュリティ相当品	台	1				
真空掃除機	台	1				
真空掃除機用2次フィルター	枚	1				
真空掃除機フィルター用HEPAフィルター	枚	1				
計						
1 式 当 り						

27号代価表

1 式当り

[illegible]

代価表

【施P】殻運搬

コンクリート(無筋・鉄筋)構造物とりこわし 人力積込 DID無し 8.5km以下

28号代価表

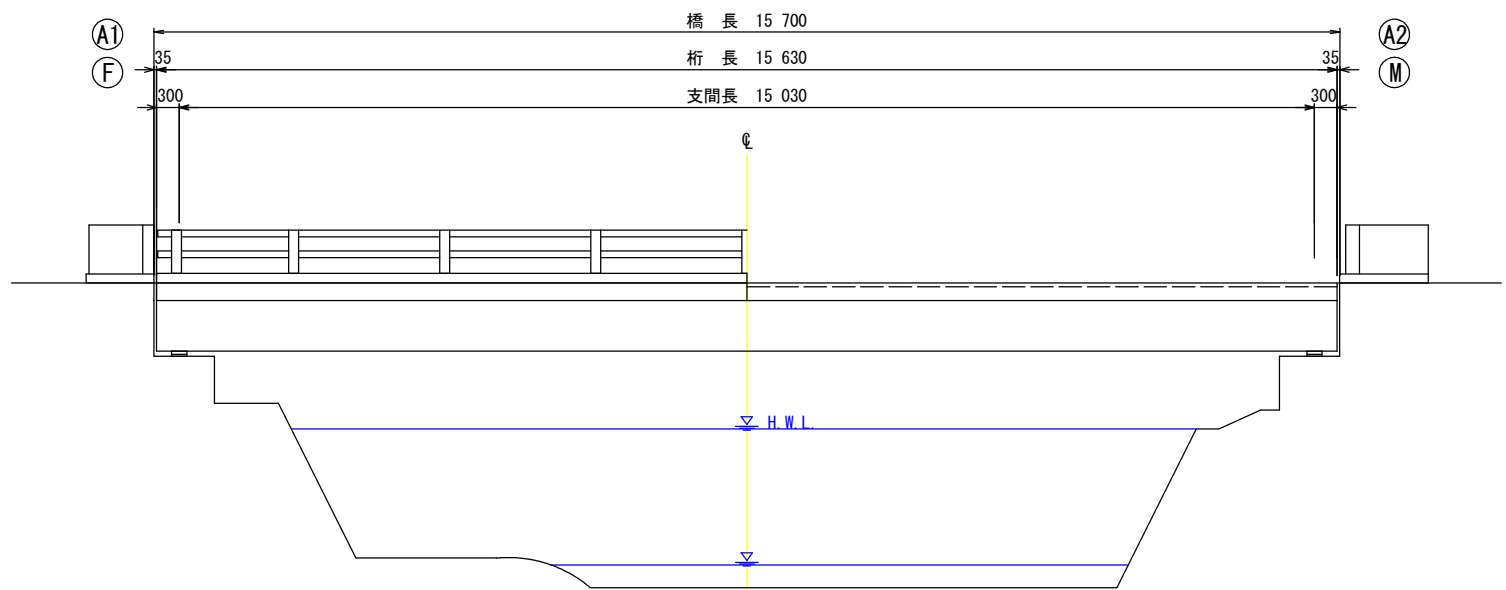
1 m3当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘 要	備 考
K						
K1	ダンプトラック オンロード・ディーゼル・積載質量2t積級					
R						
R1	運転手(一般)					
Z						
Z1	軽油 小型ローリー ハートル給油					
殻発生作業、積込工法区分：コンクリート(無筋・鉄筋)構造物とりこわし；積込工法区分						
DID区間の有無：無し						
運搬距離：8.5km以下						
軽油：軽油；小型ローリー ハートル給油						

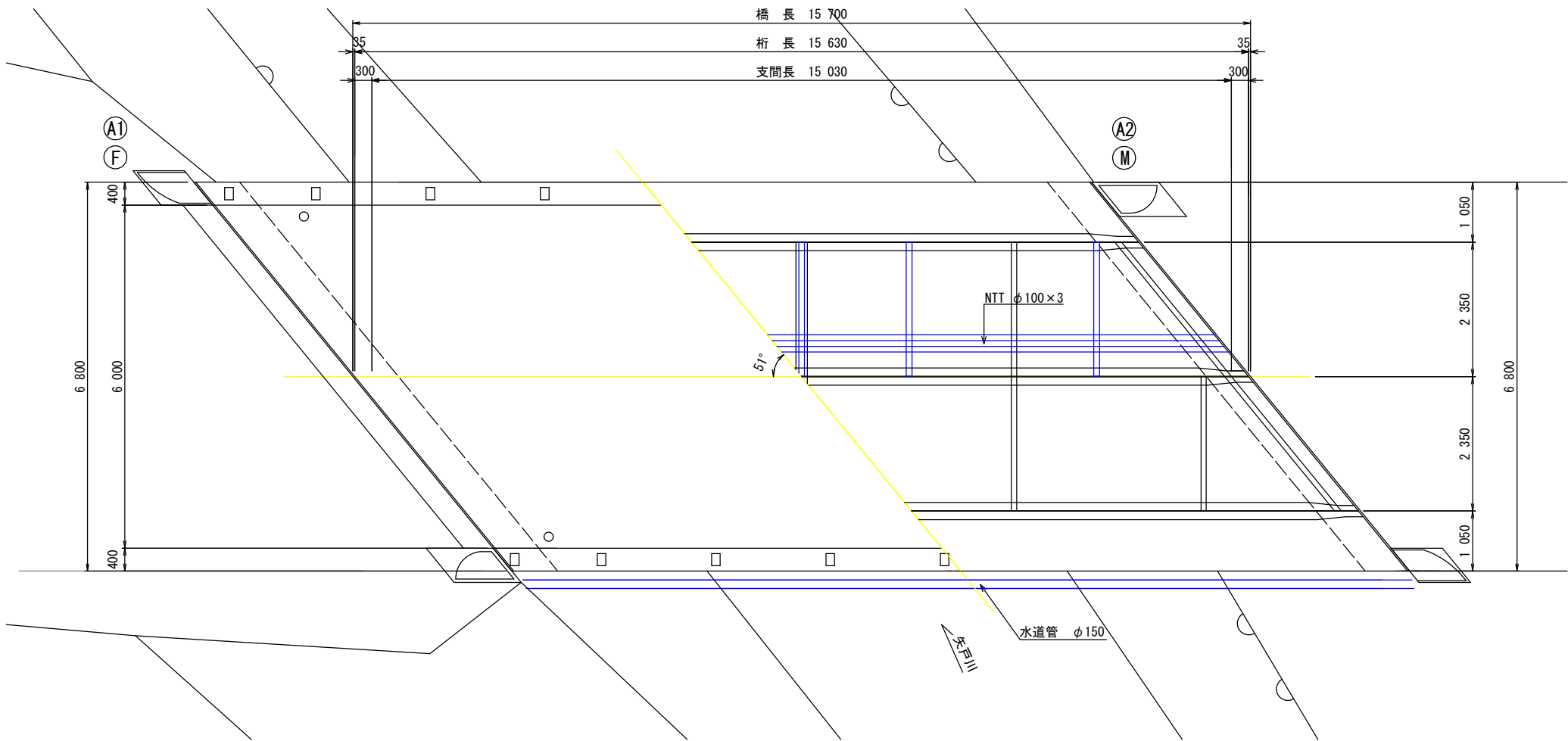
新矢戸橋 橋梁一般図

S=1:50

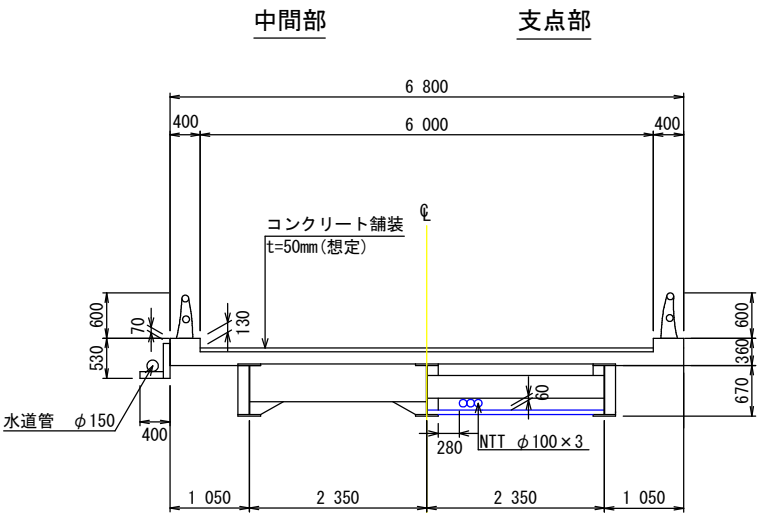
側面図



平面図



断面図



諸元

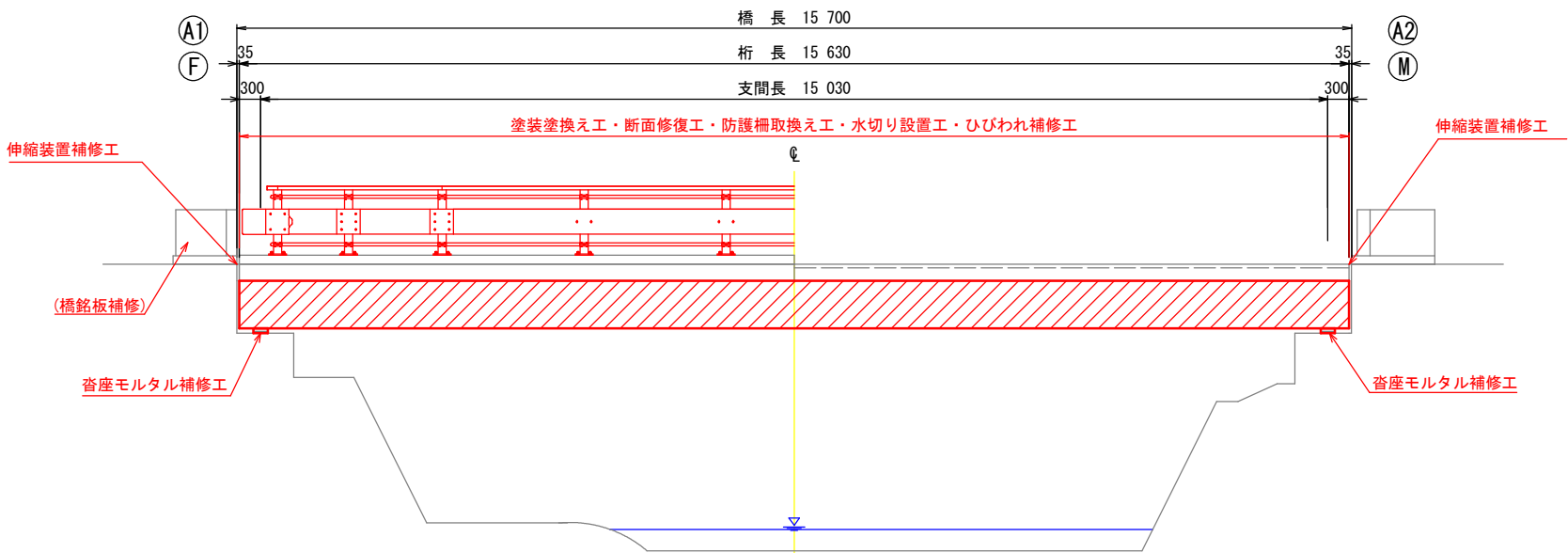
橋梁名	新矢戸橋
路線名	市道31号線
交差物件	1級河川 矢戸川
竣工年度	昭和47年
上部工形式	鋼単純I桁橋
橋長	15.70m
有効幅員(全幅員)	6.00m(6.80m)
斜角	右51°
設計荷重	2等橋
既設落防の有無	無
地盤種別	—

業務名 /工事名	平成30年度 新矢戸橋補工事		
路線・河川名	市道31号線		
施工箇所名	可見市矢戸地内		
図面の種類	橋梁一般図		
縮尺	S=1:50	図面番号	11 葉之内 1
事務所名	可見市役所		

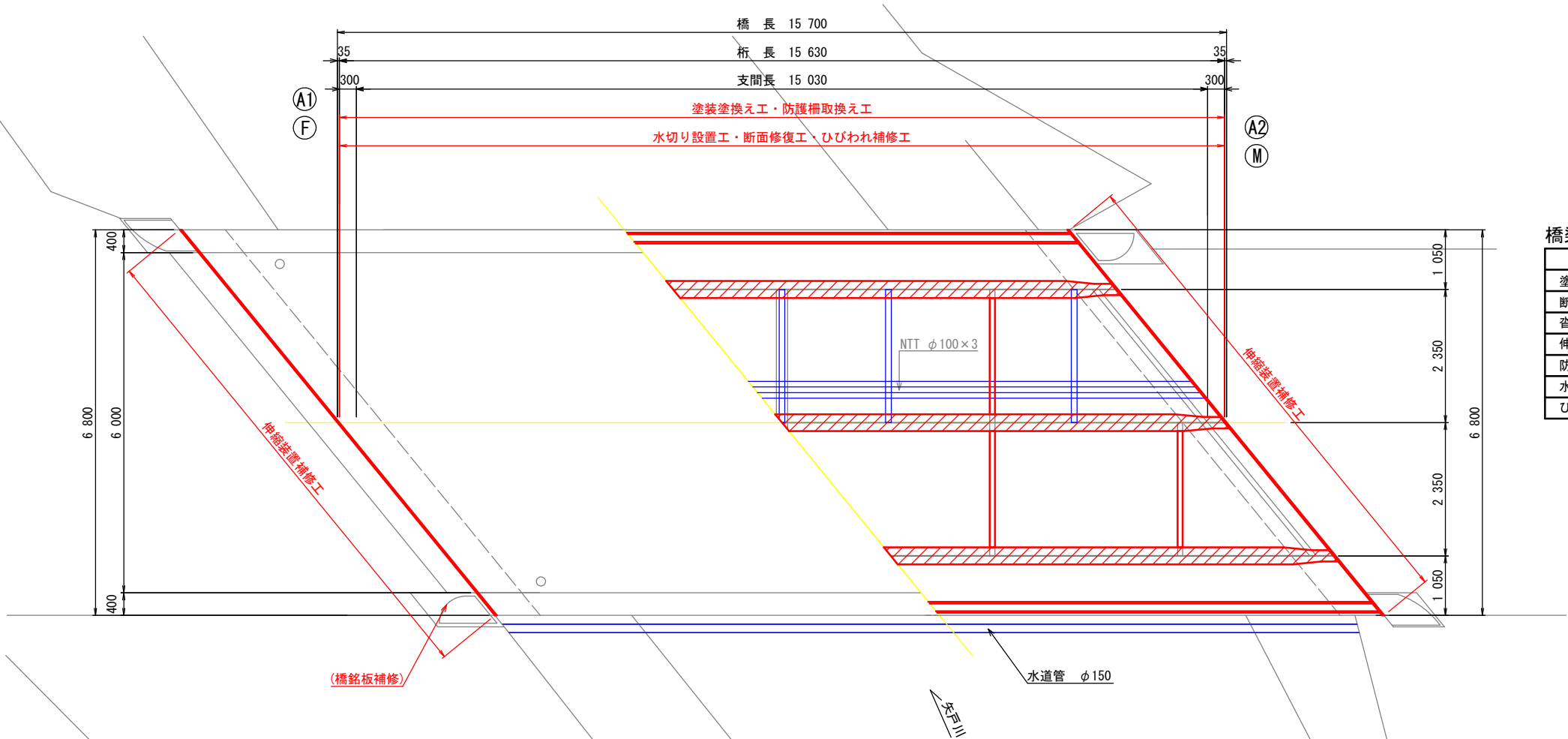
新矢戸橋 補修一般図

S=1:50

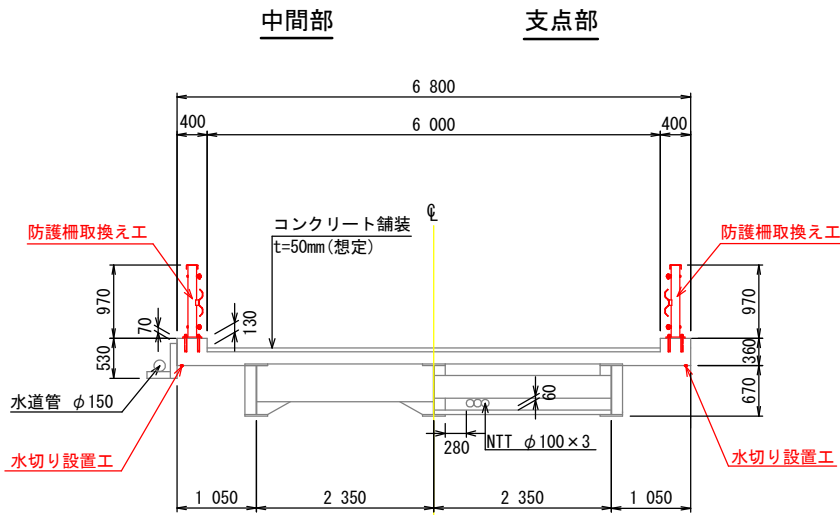
側面図



平面図



断面図



橋梁補修数量表

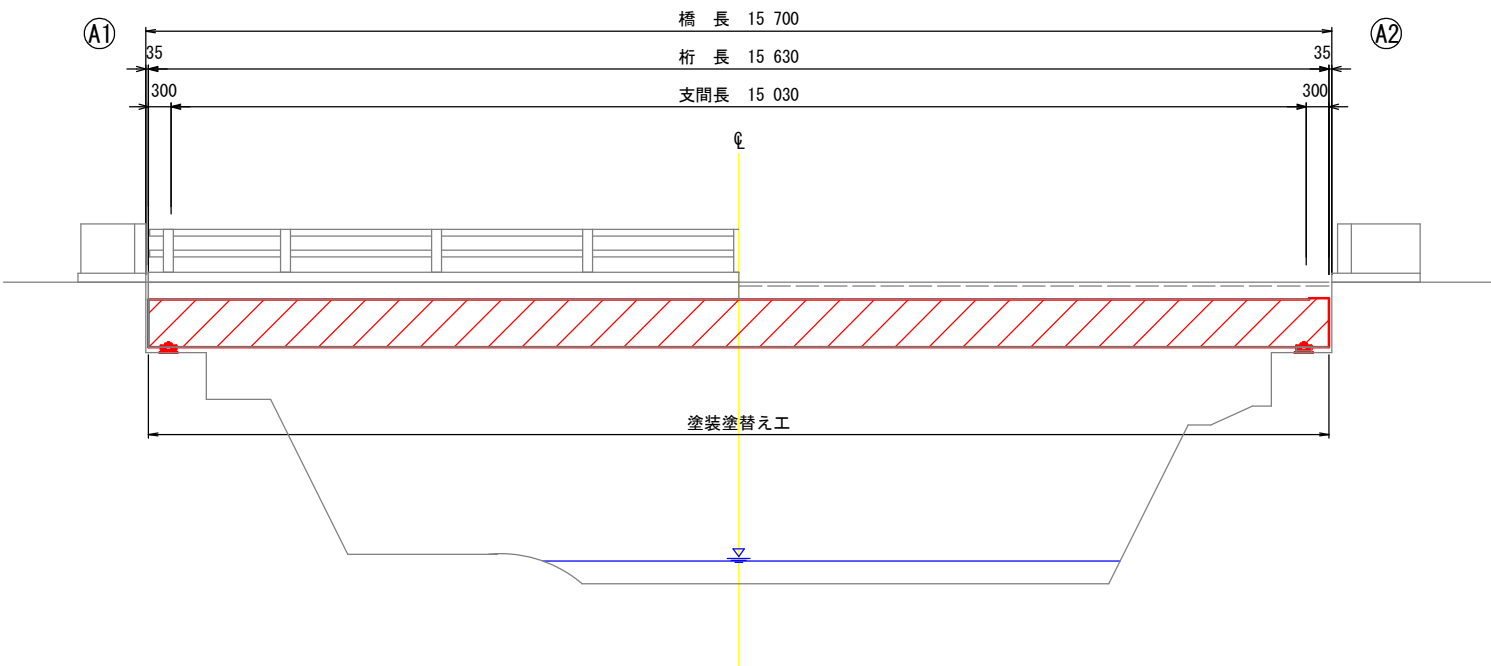
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
塗装塗替え工		式	1	支承・排水管含む
断面修復工		式	1	
沓座モルタル補修工		式	1	
伸縮装置補修工		式	1	地覆止水工含む
防護柵取替え工		式	1	
水切り設置工		式	1	
ひびわれ補修工		式	1	

業務名 /工事名	平成30年度 新矢戸橋補修工事		
路線・河川名	市道31号線		
施工箇所名	可見市矢戸地内		
図面の種類	補修一般図		
縮 尺	S=1:50	図面番号	11 葉之内 2
事務所名	可 見 市 役 所		

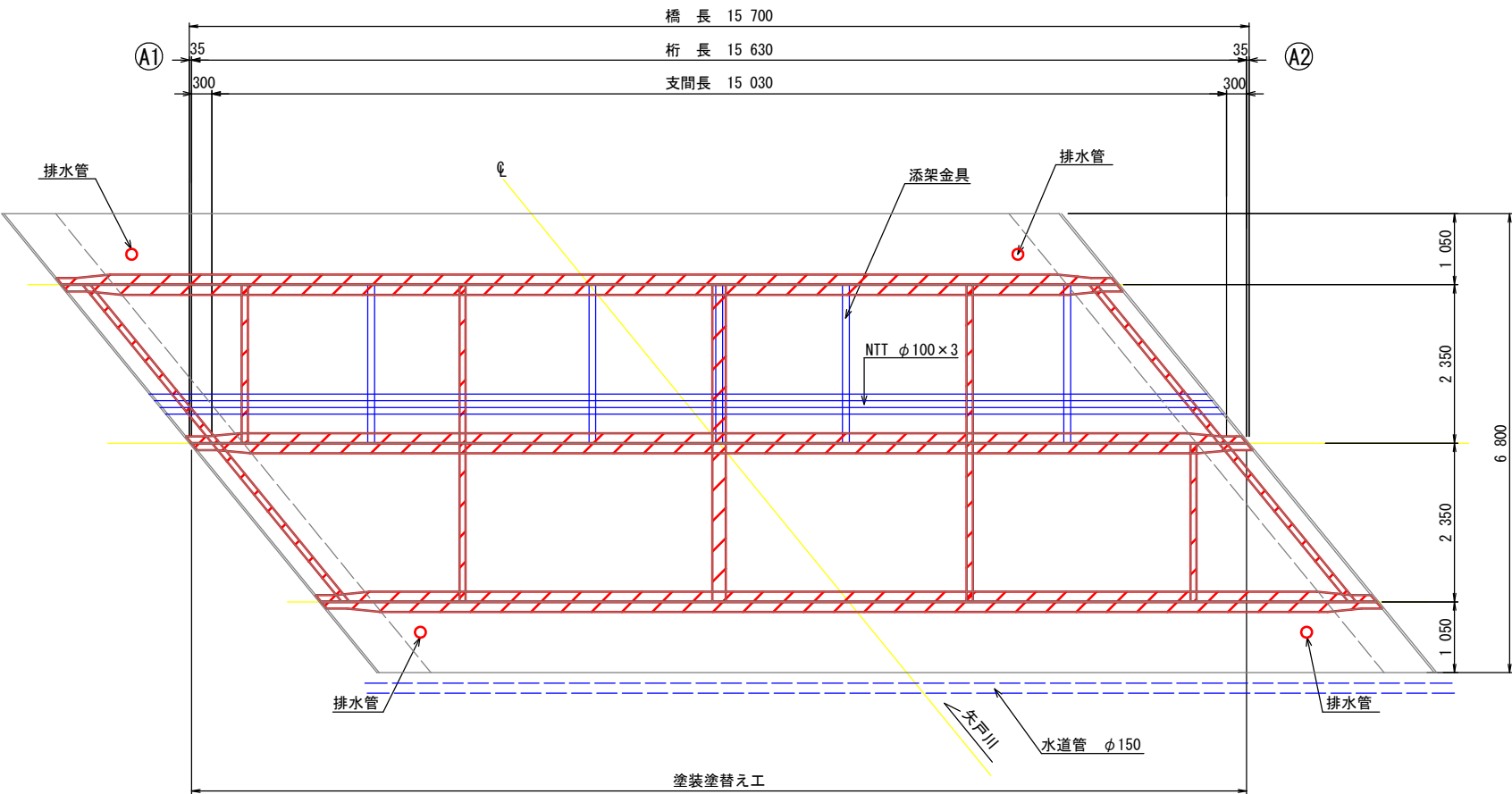
新矢戸橋 塗装塗替え工詳細図(1)

S=1:50

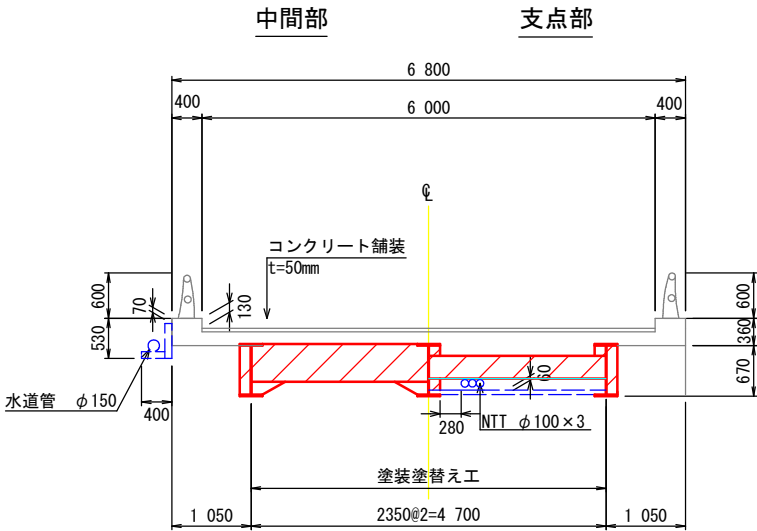
側面図



平面図



断面図



塗装仕様 Rc-I 塗装系 (スプレー)

塗装工程	塗料名	使用量 (g/m ²)	塗装間隔
素地調整	1 種		4時間以内
防食下地	有機ジンクリッチペイント	600	1日~10日
下塗り	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	240	1日~10日
下塗り	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	240	1日~10日
中塗り	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	170	1日~10日
上塗り	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	140	1日~10日

注1) 塗替塗装仕様はRc-I (1種ケレン相当)とする。
ケレン後板厚を測定し、板厚減少が顕著な場合は
あて板補強を行うこと。

注2) 塗装工事に当り、寸法等は、再度
現地計測を行って確認すること。

塗装・ケレン面積

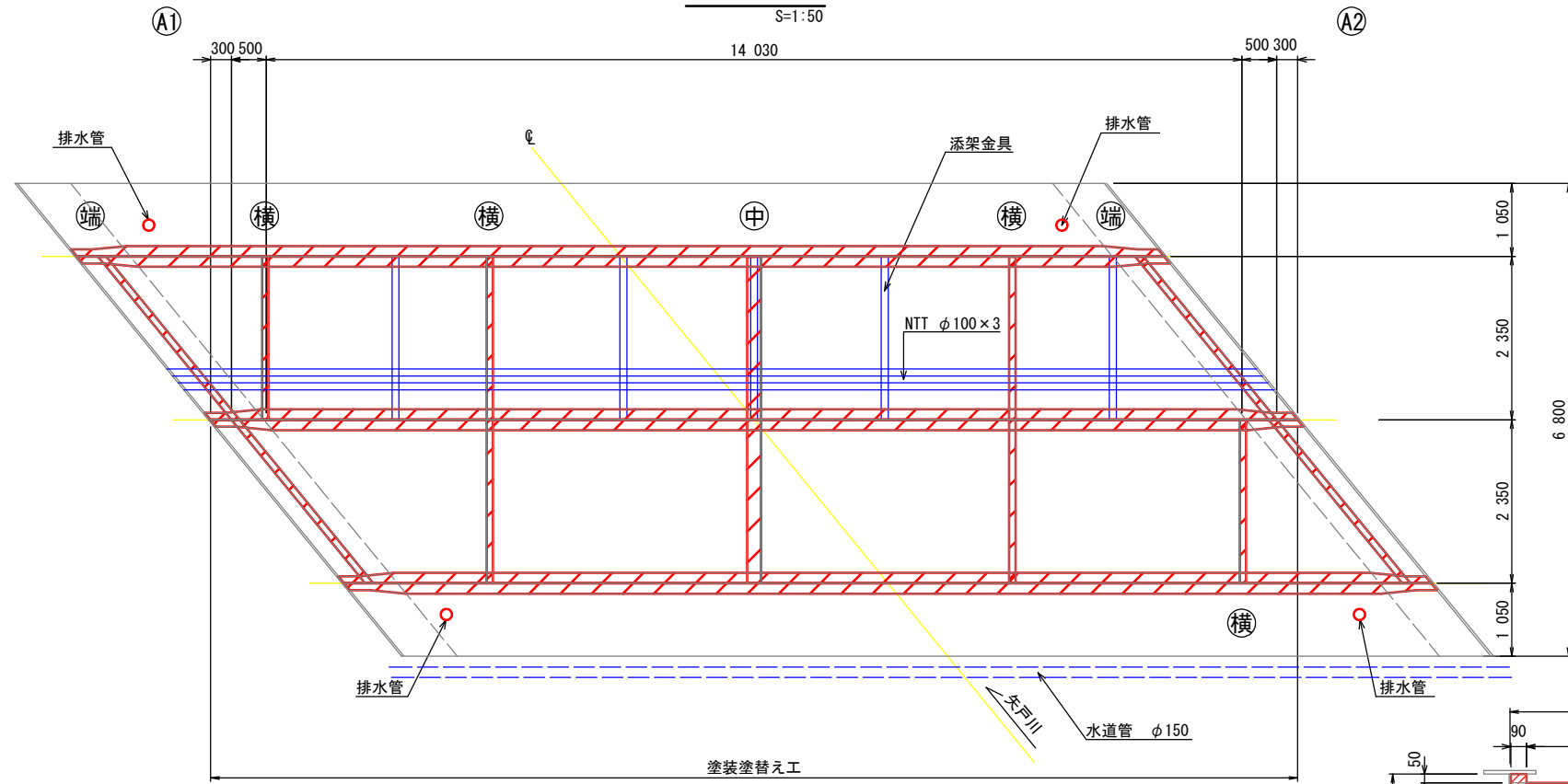
現場塗装 (m ²)
140

業務名 /工事名	平成30年度 新矢戸橋補修工事
路線・河川名	市道31号線
施工箇所名	可児市矢戸地内
図面の種類	塗装塗替え工詳細図(1)
縮尺	S=1:50 図面番号 11 葉之内 3
事務所名	可児市役所

新矢戸橋 塗装塗替え工詳細図(2)

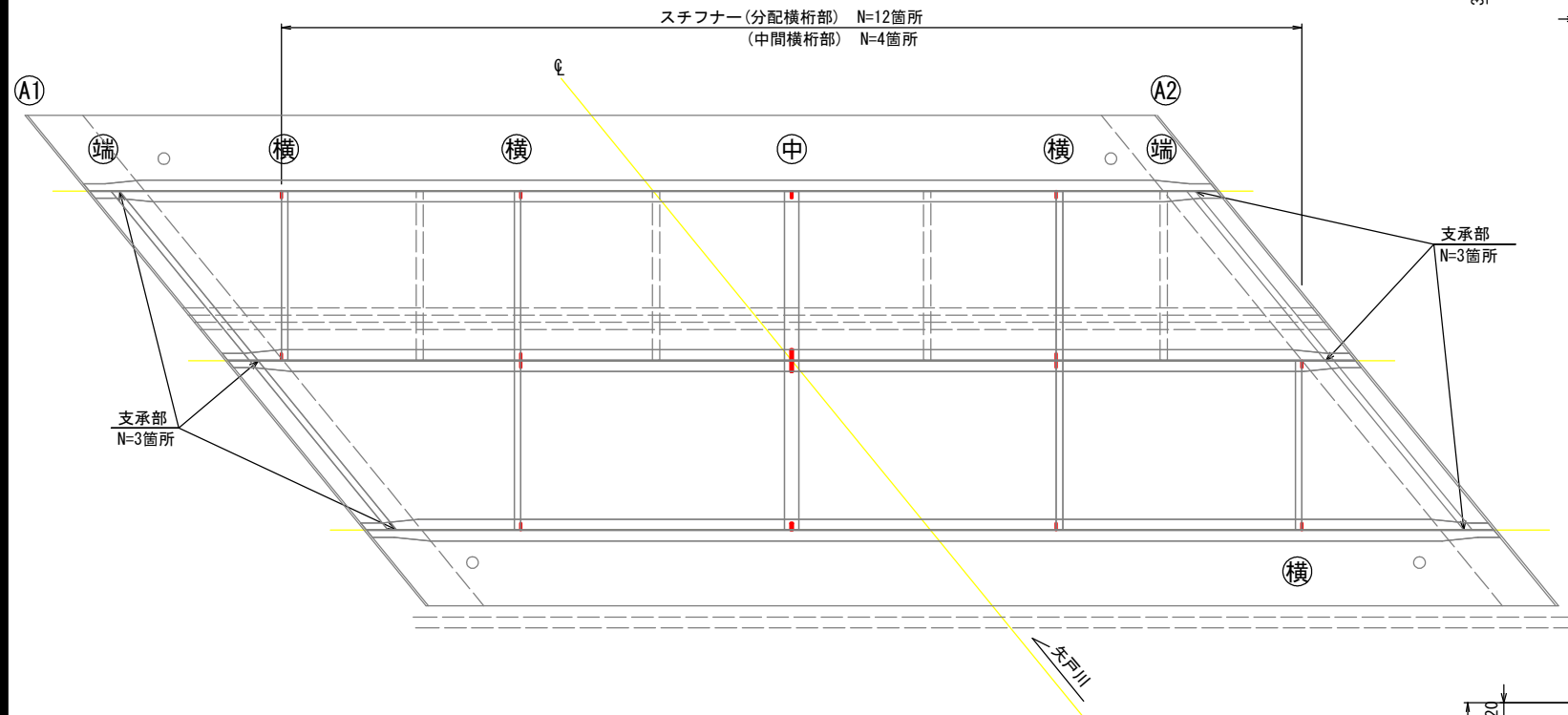
平面図

S=1:50



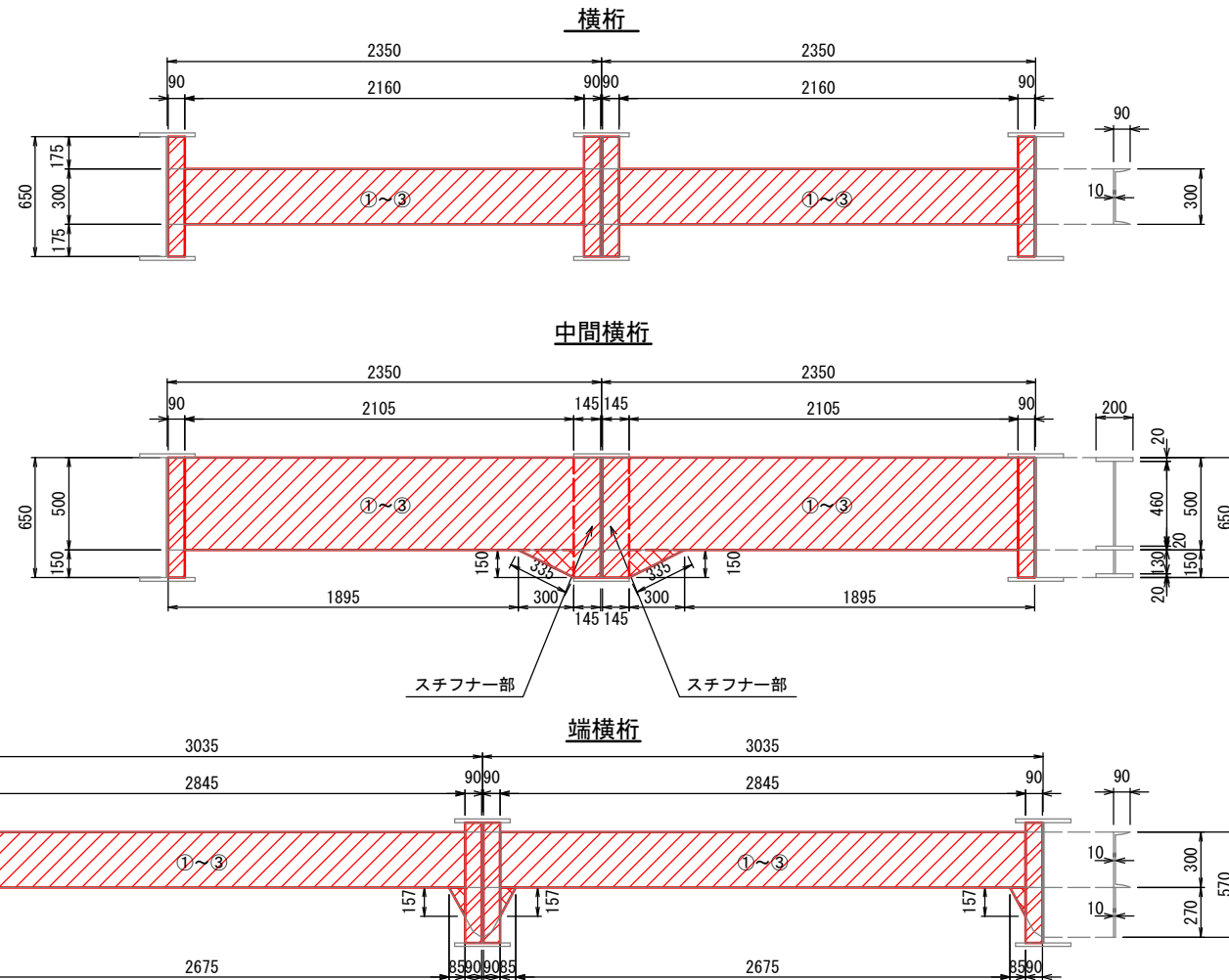
平面図

S=1:50

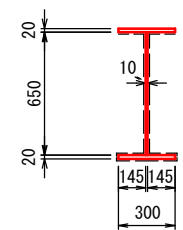


部材詳細図

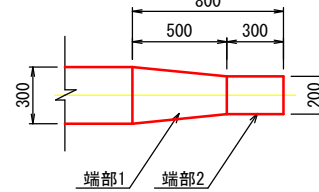
S=1:20



主桁断面図

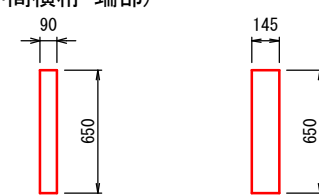


主桁平面図

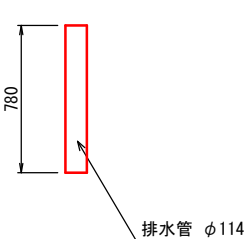


スチフナー詳細図

(分配横桁部) N=12箇所
(中間横桁 端部) N=4箇所
(中間横桁 中央部)



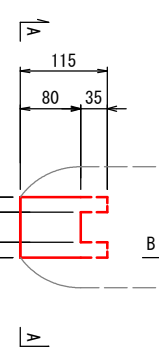
排水管



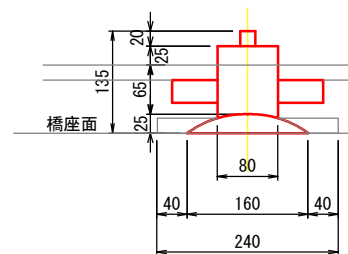
支承部詳細図

S=1:5

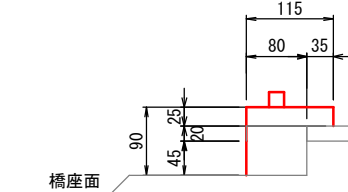
平面図



A-A断面図



B-B断面図

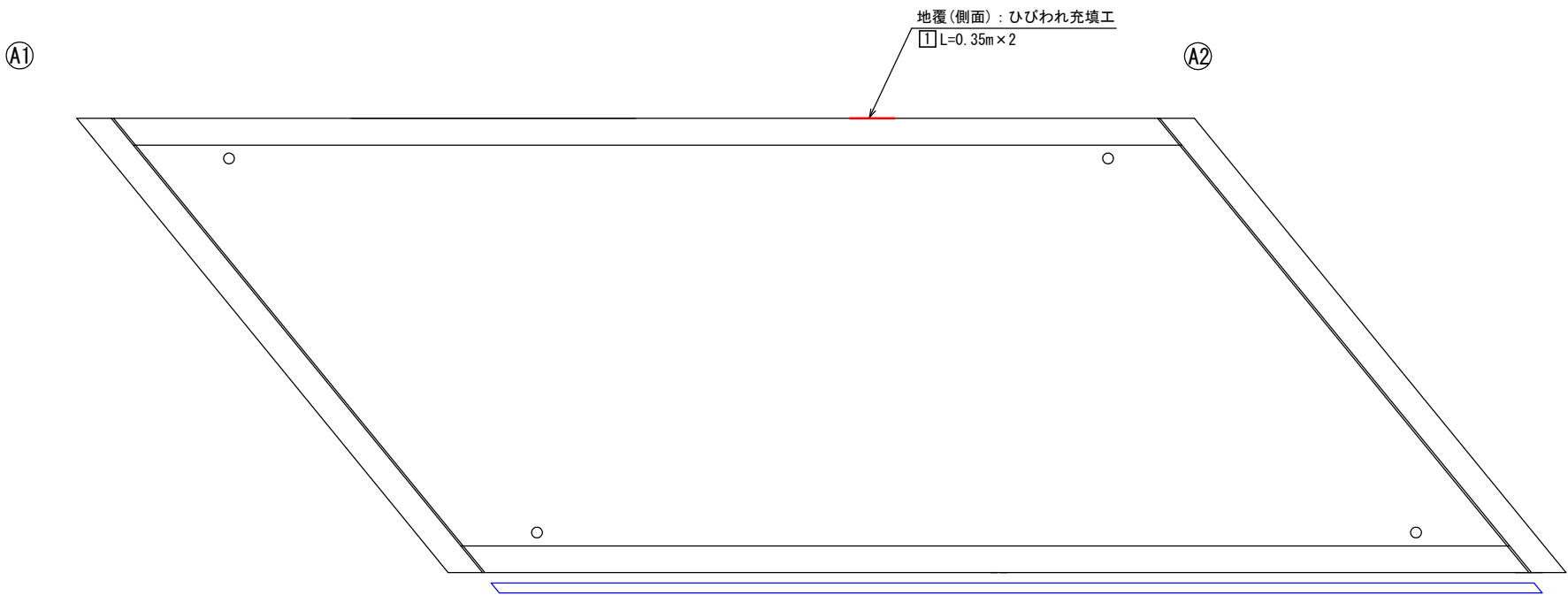


業務名 /工事名	平成30年度 新矢戸橋補修工事
路線・河川名	市道31号線
施工箇所名	可見市矢戸地内
図面の種類	塗装塗替え工詳細図(2)
縮尺	図示 図面番号 11 葉之内 4
事務所名	可見市役所

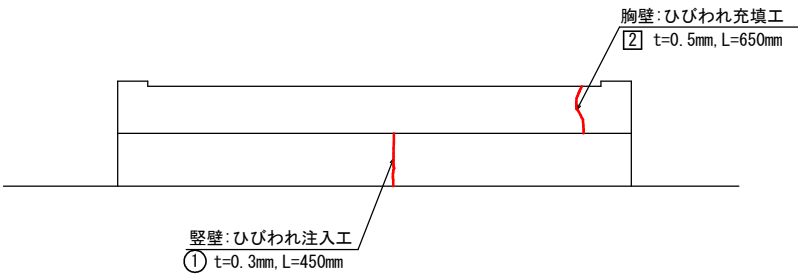
新矢戸橋 断面修復・ひびわれ補修図(1)

平面図
S=1:100

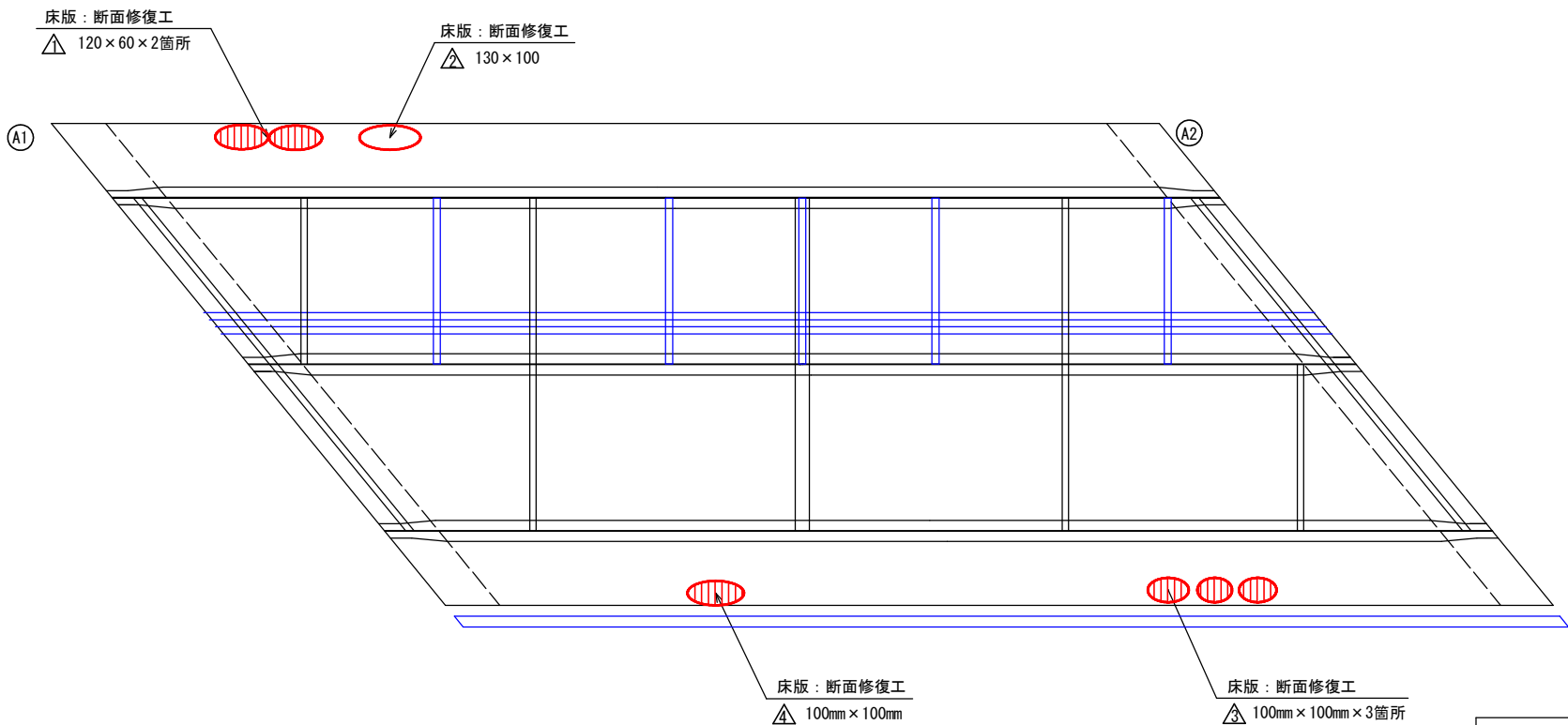
(橋 面)



(A1橋台)



(桁 下)



凡例

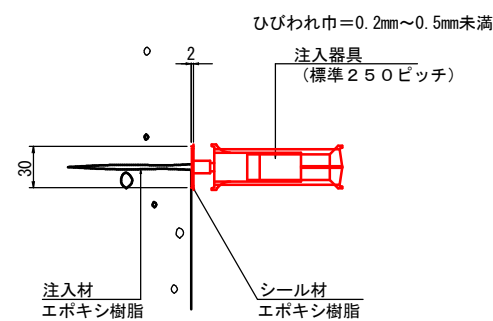
△	…断面修復工(鉄筋露出部)
○	…ひびわれ注入工
□	…ひびわれ充填工

○ はうき、 は鉄筋露出の損傷を示す。

業務名 /工事名	平成30年度 新矢戸橋補修工事		
路線・河川名	市道31号線		
施工箇所名	可児市矢戸地内		
図面の種類	断面修復・ひびわれ補修図(1)		
縮 尺	S=1:100	図面番号	11 葉之内 5
事務所名	可 児 市 役 所		

新矢戸橋 断面修復・ひびわれ補修図(2)

ひびわれ注入工



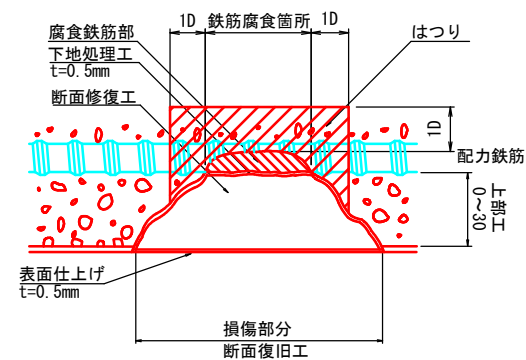
ひびわれ注入工 数量表 1橋当り

名 称	規 格	単 位	数 量	備 考
樹脂注入材	エポキシ樹脂	k g	0.01	比重1.20 (1種)
シーリング材	エポキシ樹脂	k g	0.05	比重1.70
注入器具		本	2	

- 注) 1. 樹脂注入量はクラックの幅0.3mm、深さ30mmと仮定して算出。
2. シーリング材は幅30mm、厚さ2mmとして算出。
3. 樹脂注入工の対象としてはクラック幅が0.2mm以上0.5mm未満のものとする。
4. 常に湿润状態にあるひびわれについては、エポキシ樹脂では接着効果が劣るためセメント系に変更すること。

断面修復工

鉄筋露出部

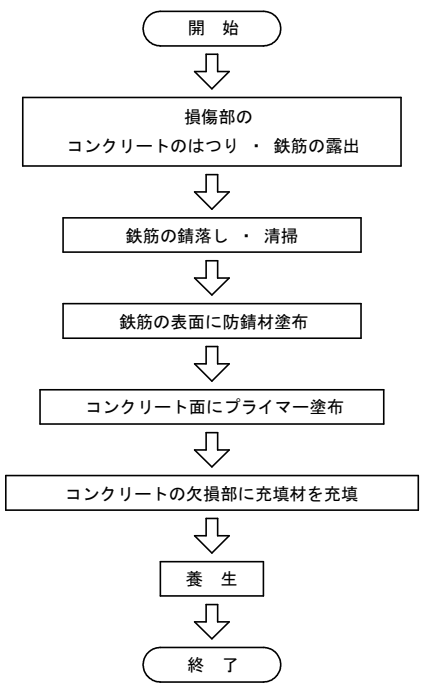


断面修復工数量表 1橋当り

名 称	規 格	単 位	数 量	備 考
はつり工		m ³	0.001	
断面修復材	ポリマーセメントモルタル	m ³	0.002	E:C=1:7

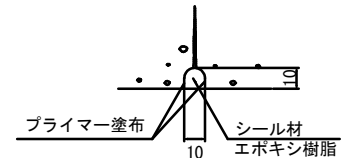
- 注) 1. はつり工の厚さを、上部工は平均t=30mmとして断面復旧工を算出。
2. はつり工数量は断面復旧材の70%と推定して算出。
3. 鉄筋のかぶり量が少なく、表面が劣化していると思われる箇所の周辺については損傷箇所と同様にはつり工を行い、断面復旧工を行うこと。
4. 鉄筋のさびを確認した場合は、鉄筋背面及び発錆範囲より10分まではつりを行うこと。
5. 露出した鉄筋は電動ワイヤーカップ等で錆を除去して、鉄筋防錆材を塗布する。

断面修復の施工フロー



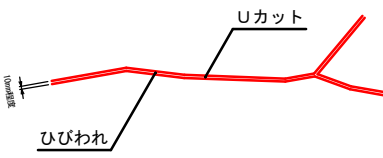
ひびわれ充填工

ひびわれ巾=0.5mm以上または遊離石灰を伴うひびわれ



ひびわれ充填工 数量表 1橋当り

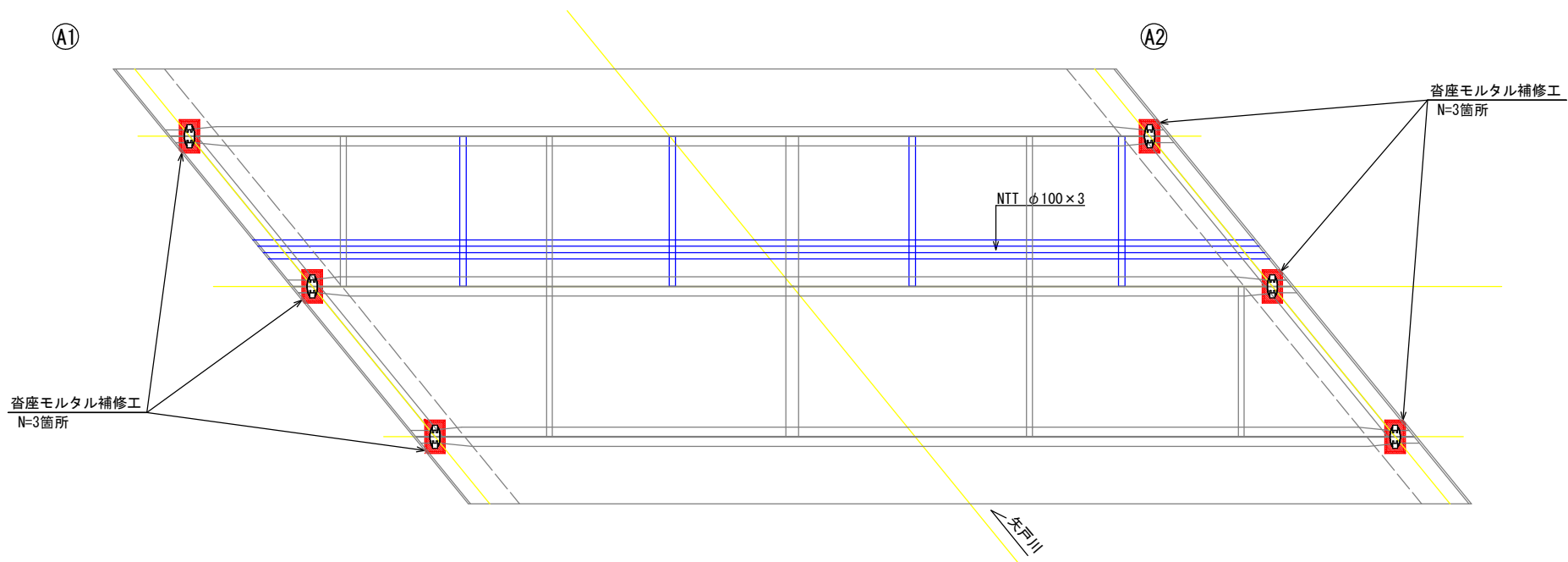
名 称	規 格	単 位	数 量	備 考
シーリング材	エポキシ樹脂	k g	0.23	比重1.70
プライマー材	エポキシ樹脂	k g	0.01	0.5kg/m



業務名 / 工事名	平成30年度 新矢戸橋補修工事		
路線・河川名	市道31号線		
施工箇所名	可見市矢戸地内		
図面の種類	断面修復・ひびわれ補修図(2)		
縮 尺	S=1:100	図面番号	11 葉之内 6
事務所名	可 見 市 役 所		

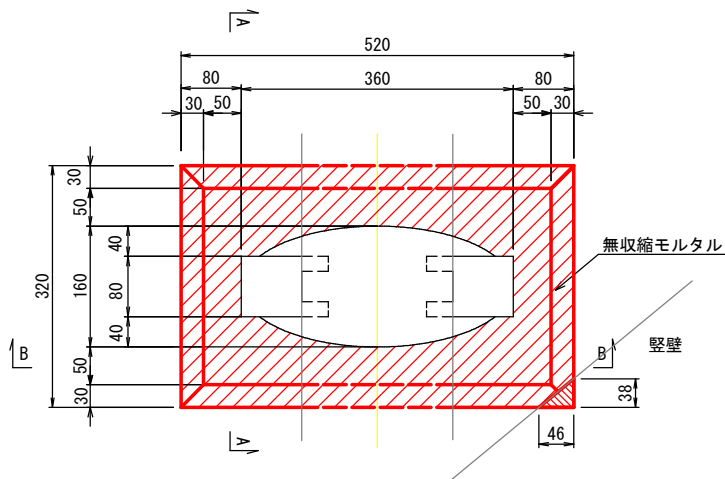
新矢戸橋 沓座モルタル補修図

平面図
S=1:50

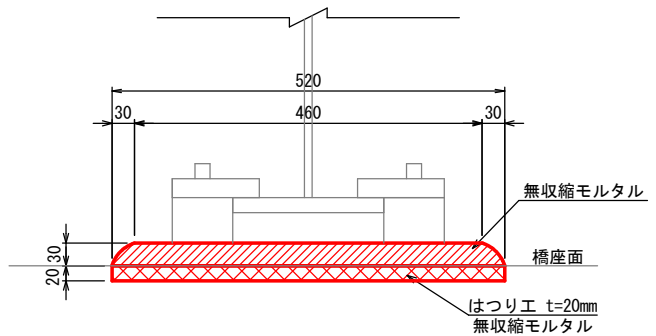


沓座モルタル補修詳細図
S=1:5

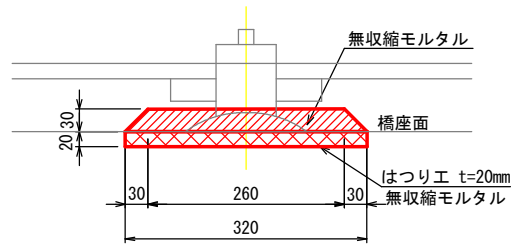
平面図



B-B断面図



A-A断面図



凡例

無収縮モルタル	無収縮モルタル
控除部分	控除部分
はつり工+無収縮モルタル	はつり工+無収縮モルタル

沓座モルタル補修 数量表

名 称	規 格	単 位	数 量	備 考
無収縮モルタル		m3	0.3	
はつり工	t≤3cm	m2	0.7	

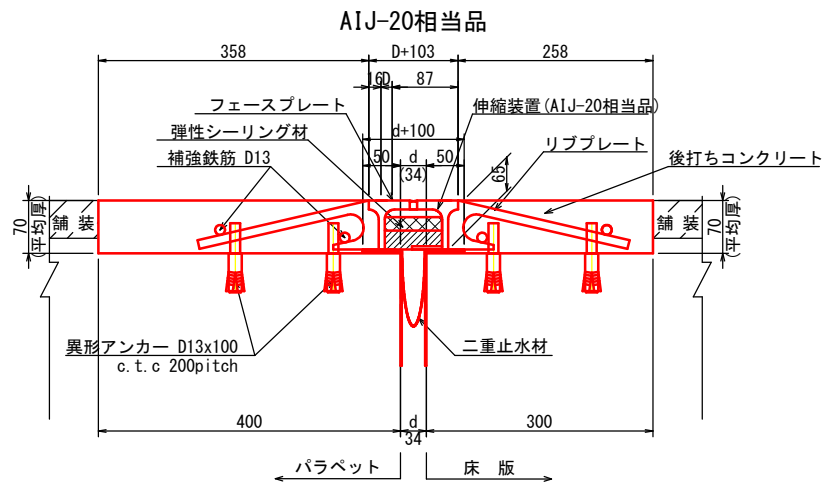
1式当り

業務名 /工事名	平成30年度 新矢戸橋補修工事
路線・河川名	市道31号線
施工箇所名	可見市矢戸地内
図面の種類	沓座モルタル補修図
縮 尺	図 示 図面番号 11 葉之内 7
事 務 所 名	可 見 市 役 所

新矢戸橋 伸縮装置補修図

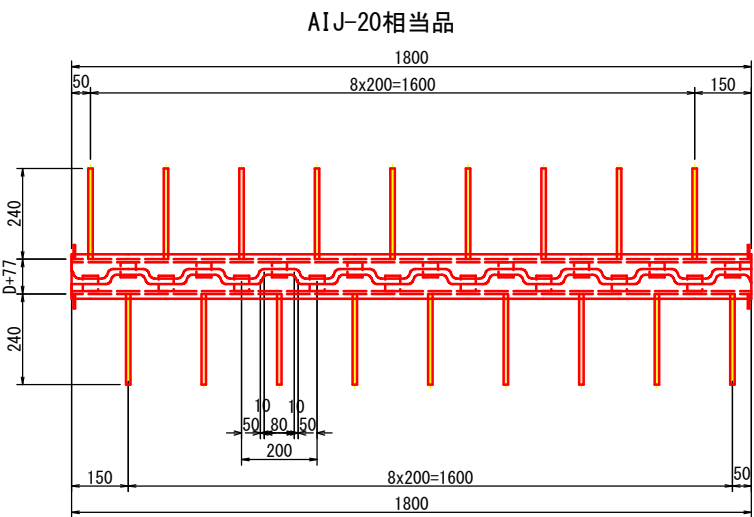
伸縮装置断面図

S=1:5



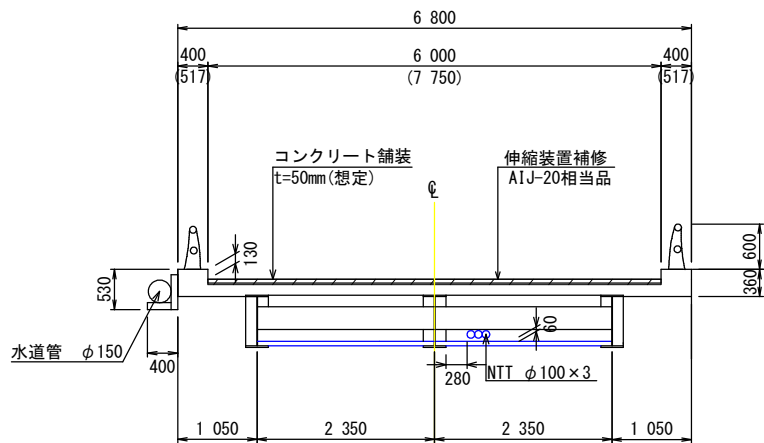
伸縮装置平面図

S=1:10



断面図

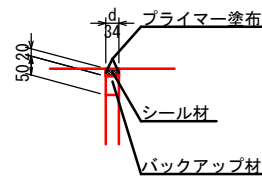
S=1:50



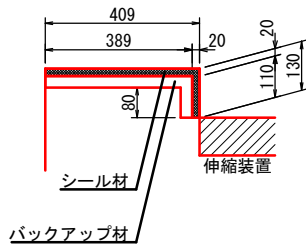
地覆止水工

S=1:10

正面図

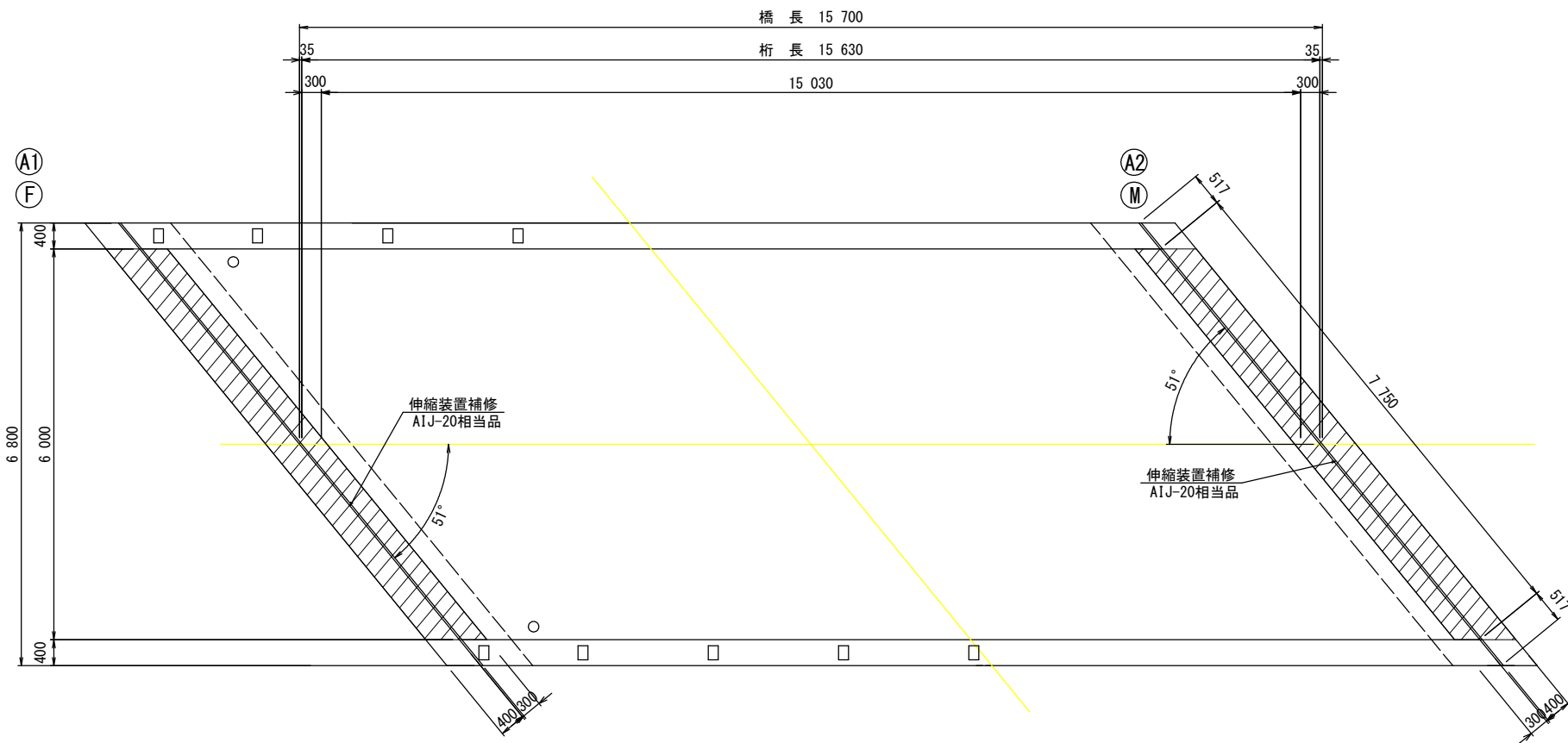


断面図



平面図

S=1:50



材料表

材 料 名	規格・仕様	単位	A1橋台	A2橋台	合 計	摘 要
伸縮装置補修延長		m	7.750	7.750	15.500	
ジョイント本体	AIJ-20相当品	m	7.75	7.75	15.50	二重止水装置付き
後打ちコンクリート	$\sigma 3h=24N/mm^2$	m ³	0.4	0.4	0.6	超速硬コンクリート
鉄筋	SD345 D13	kg	24	24	48	0.995kg/m
異形アンカー	D13x100	本	120	120	240	c.t.c 200pitch
地覆処理延長		m	1.078	1.078	2.156	
シリコン用プライマー	シリコン樹脂用	g	9	9	18	200g/m ²
弾性シーリング材	シリコン樹脂系	L	0.7	0.7	1.4	比重1.3

注 記

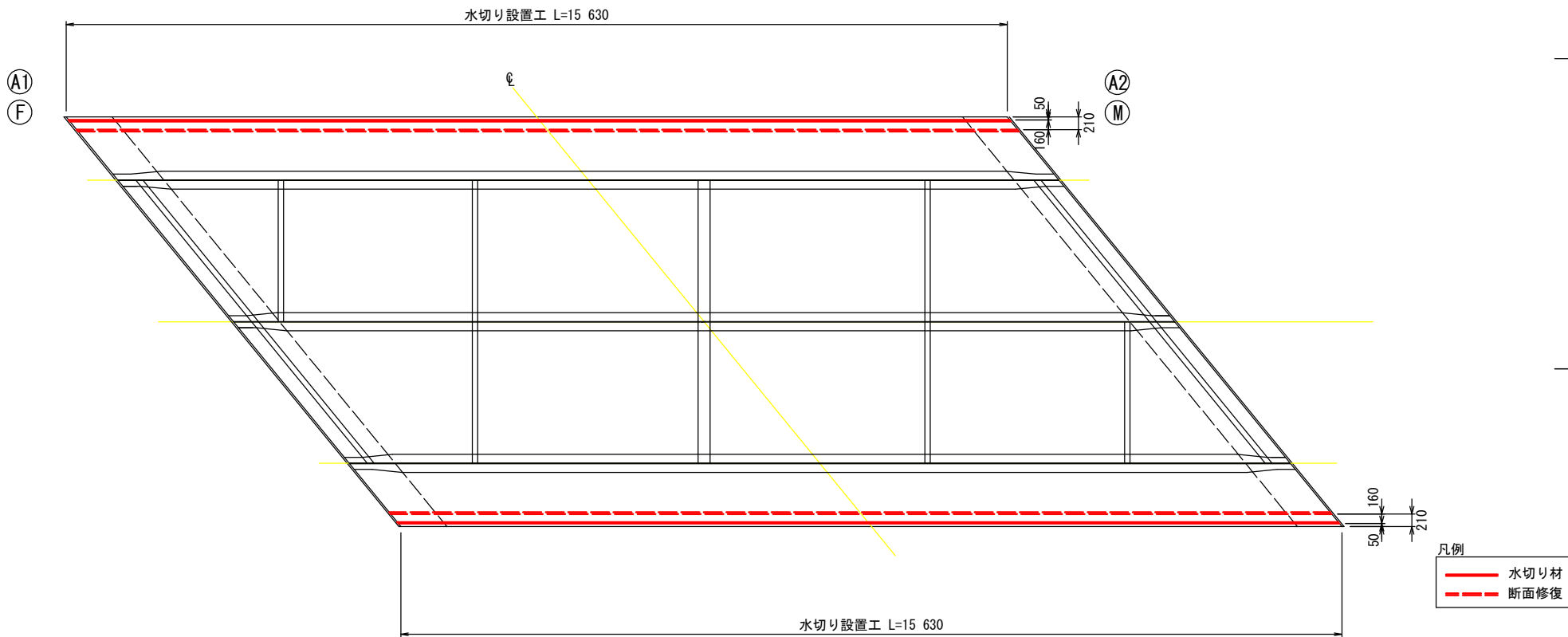
- ジョイントセット遊間Dは施工時の温度及び床版遊間dにより調整すること。
- 既設ジョイント撤去時パラベット及び床版の脆弱な箇所は全て研りとること。
- 床版遊間は現地調査の上調整すること。
- ジョイントの裏込幅及びパラベット幅は現地調査の上調整すること。

業務名 /工事名	平成30年度 新矢戸橋補修工事
路線・河川名	市道31号線
施工箇所名	可見市矢戸地内
図面の種類	伸縮装置補修図
縮 尺	図 示 図面番号 11 葉之内 8
事 務 所 名	可 見 市 役 所

新矢戸橋 水切り設置工詳細図

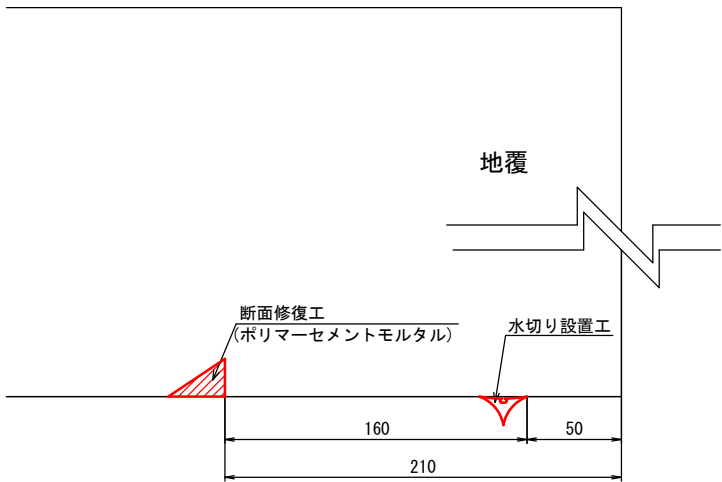
平面図

S=1:50



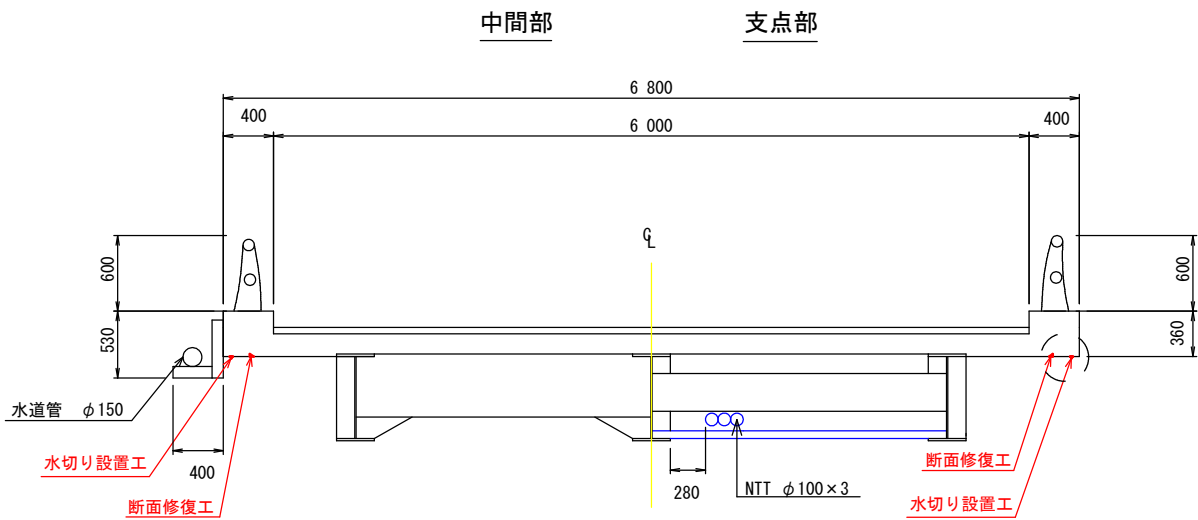
地覆端部詳細図

S=1:2



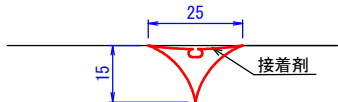
断面図

S=1:30



水切り設置工詳細図

S=1:1



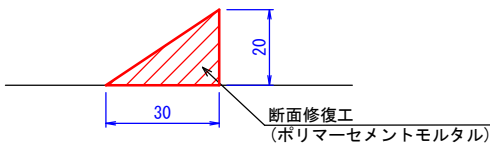
水切り設置工数量表

1式当り

名 称	規 格	単 位	数 量	備 考
水切材	軟質PVC(アイドリップ相当品)	m	31	接着剤込

断面修復工詳細図

S=1:1



断面修復工数量表

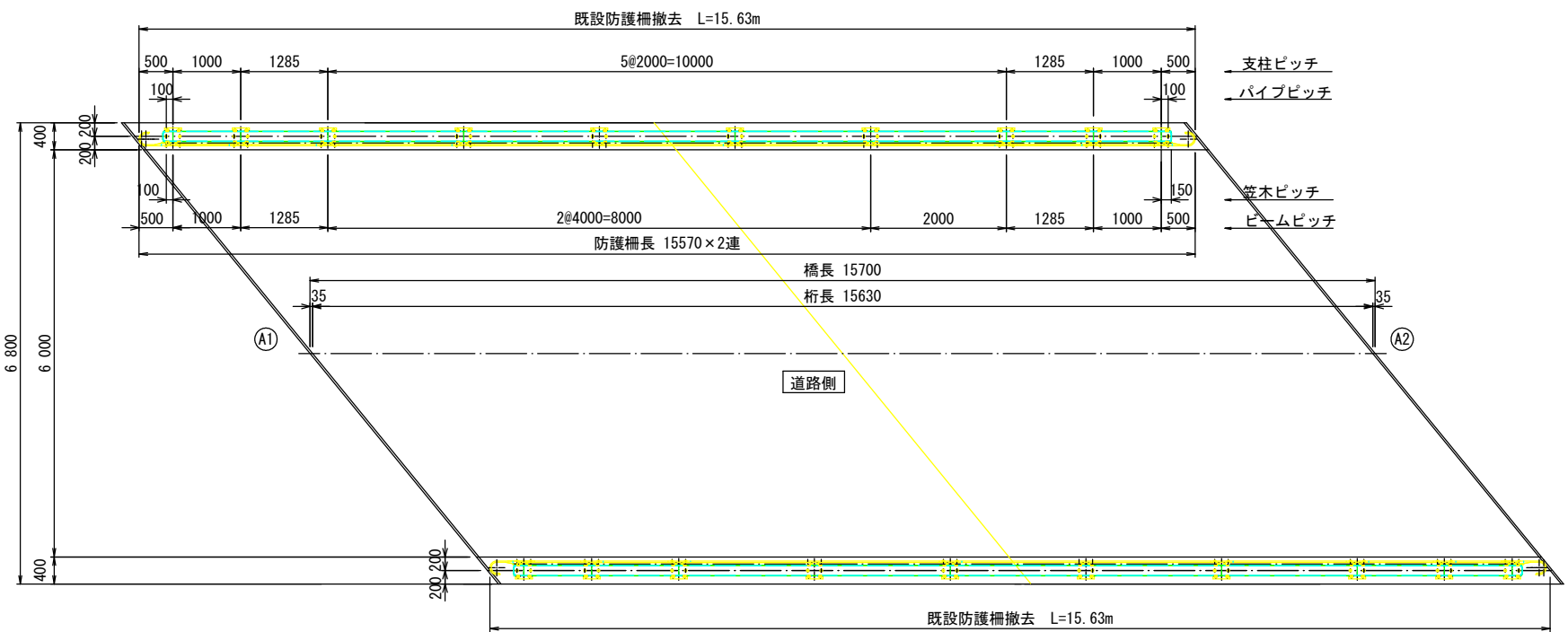
1式当り

名 称	規 格	単 位	数 量	備 考
断面修復工	ポリマーセメントモルタル	m ³	0.009	

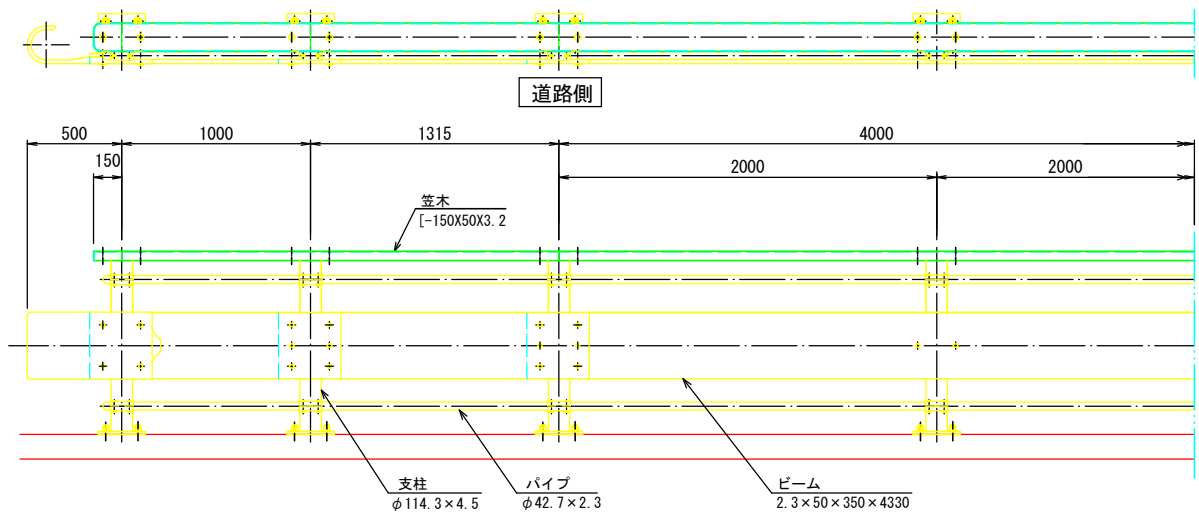
業務名 /工事名	平成30年度 新矢戸橋補修工事		
路線・河川名	市道31号線		
施工箇所名	可見市矢戸地内		
図面の種類	水切り設置工詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	11 葉之内 9
事 務 所 名	可 見 市 役 所		

新矢戸橋 防護柵取替え工図

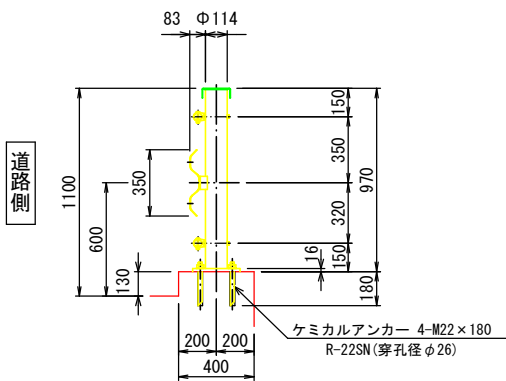
平面図
S=1:50



側面図
S=1:20



断面図
S=1:20

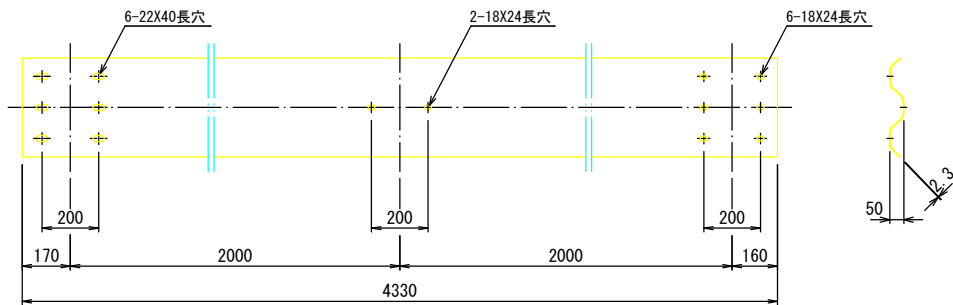


防護柵取替え工 数量表

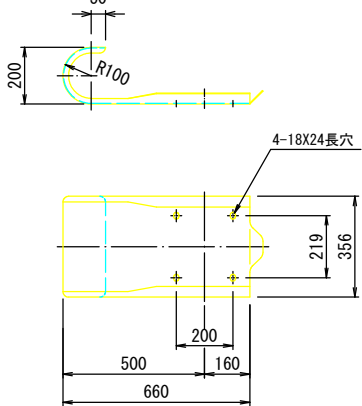
名 称	規 格	単 位	数 量	備 考
防護柵設置工	笠木付ガードレール	m	31	
コンクリート削孔	φ26×180	孔	80	
ケミカルアンカー	R-22SN	本	80	
鉄筋探査工	下向き	m2	2	
防護柵設置工	笠木付ガードレール	m	31	撤去工にて計上

部材詳細図

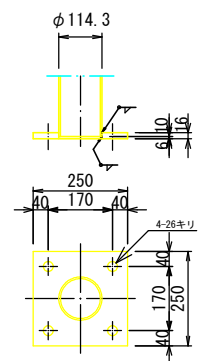
ビーム
S=1:20



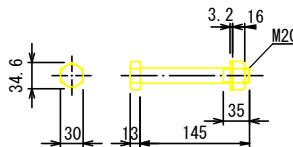
袖ビーム
S=1:20



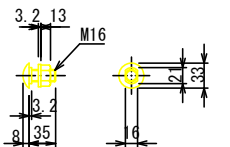
ベースプレート
S=1:10



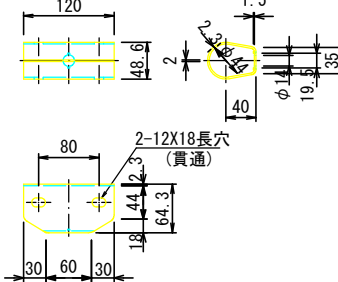
ブラケット取付用B.N.W.(4.6)
S=1:5



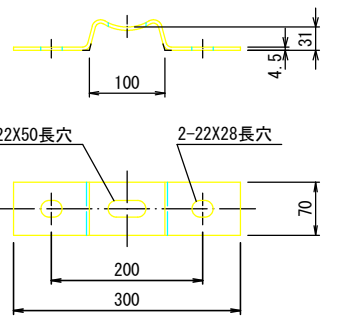
ビーム取付用B.N.W.(6.8)
S=1:5



フロントビーム取付用ブラケット
S=1:5



ブラケット
S=1:5

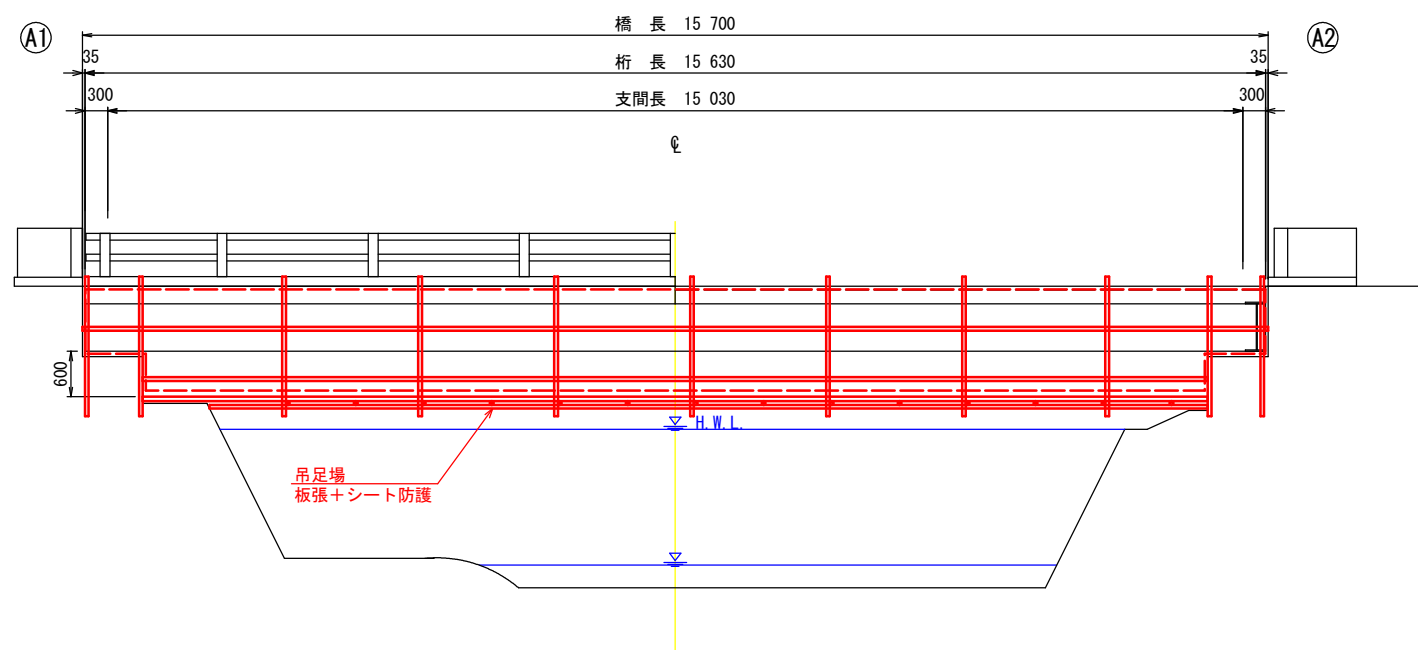


業務名 / 工事名	平成30年度 新矢戸橋補修工事
路線・河川名	市道31号線
施工箇所名	可児市矢戸地内
図面の種類	防護柵取替え工図
縮 尺	図 示 図面番号 11 葉之内 10
事務所名	可児市役所

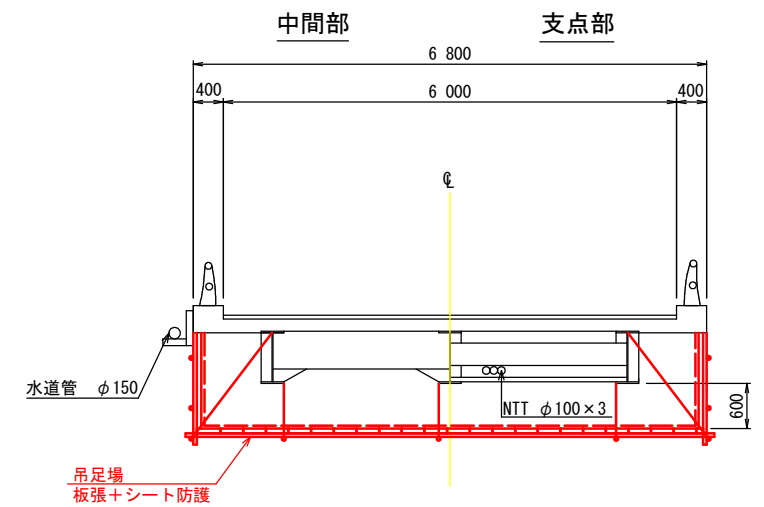
新矢戸橋 仮設図(1)(参考図)

S=1:50

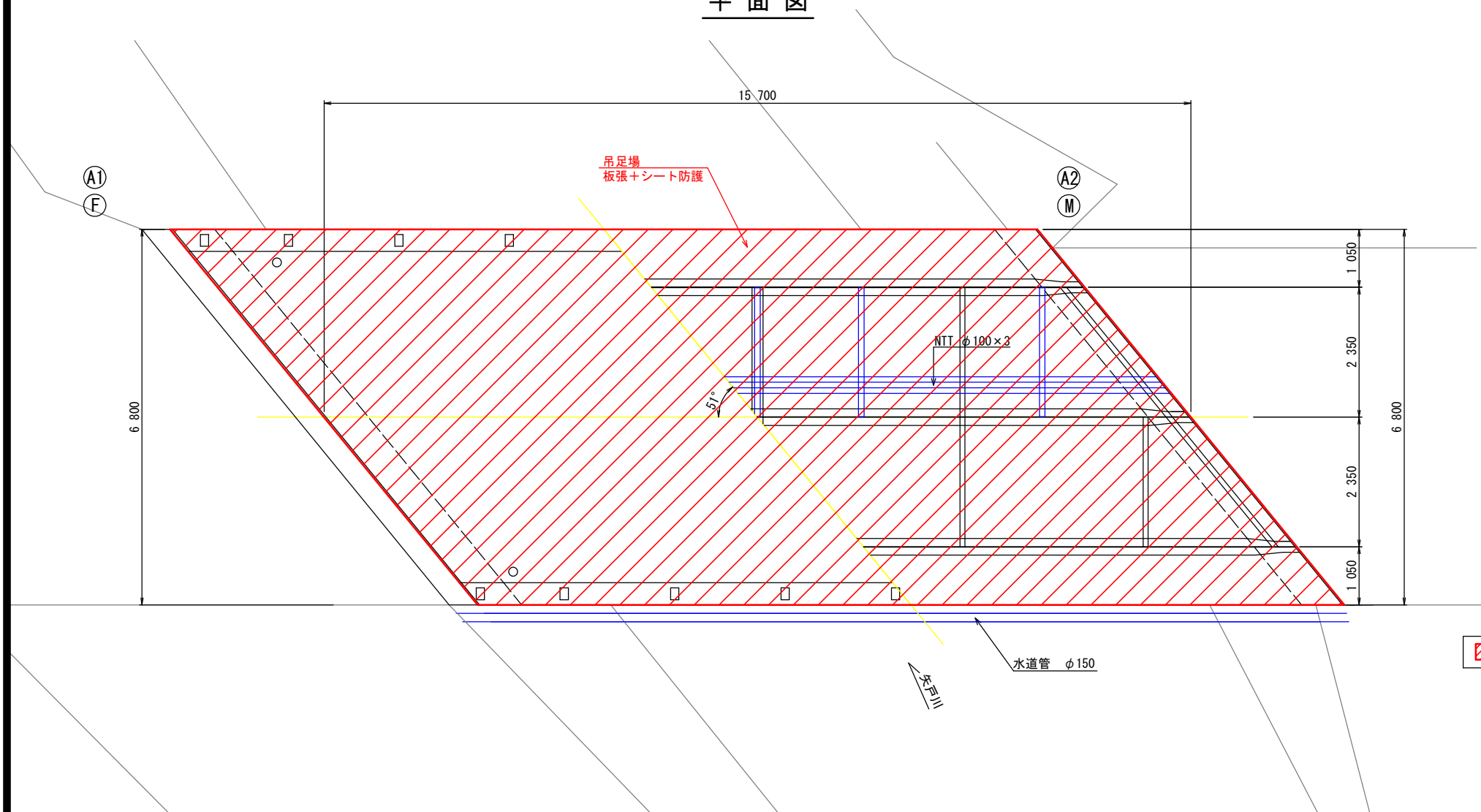
側面図



断面図



平面図



仮設工 数量表

1式当り

名 称	単 位	数 量	備 考
吊足場	m2	107	

業務名 / 工事名	平成30年度 新矢戸橋補修工事		
路線・河川名	市道31号線		
施工箇所名	可児市矢戸地内		
図面の種類	仮設図(1)(参考図)		
縮 尺	S=1:50	図面番号	11 葉之内 11
事務所名	可 児 市 役 所		